岡松宮 同妃兩殿下の参内

場を考証して之を欲せざる次郷でしき理由と云ふものはない、又英国では日本の海戦力が繰りに英國の立のそれに接近する事は英帝國の立

「ロンドン八日發電」米圏の六階であつてまだ其後何等形態にしては今までの解展壁に之を験成しただけであつてまだ其後何等形態は別始しただけであつてまだ其後何等形態は別始しただけが、只今までに開陳された米瀬(戦の主張の版)が事を蒸し

この関数の保護の下に、われく。強く海外に製成して居りますと、 強く海外に製成して居りますと、

を避けたのであります。

職り日本人同胞はかりでは たのであります。 野鹿の を那兵の掠奪に怯えた警見 一般であります。 野鹿の 一般であります。 野鹿の

し得なかったのであり

わが伺胞の發展するところ。世

ところが、この日本国家、関係 りにも解説明脱、白地に日の丸と いふので、その正確な方式などが 一般國民の顧便に「日の丸の御殿」が経 せられぬ悩みのあるのは遺憾であ ましても、確然たる一定の方式が ましても、確然たる一定の方式が

して置くことが脱髪であらうと思いれる。

の丸の御底」の脚のではを表象する

ては、この金頭無

四部の密國軍艦隊が職へつてあるの乗を履って收く總帯の京風に、

の丸の

開

の巡洋機関隻が、新嘉敦徳間を担め

ち御殿の標準は過去から精来に、

四より日没まで撮影するこの際は戦戦と問をあけぬこ

たしか伊吹、利根などの四隻であして頑張つてるたのでありました

時代に膨脹して、その色を乗へねす。白くしたり赤くしたり、時代 ばならぬやうなものではないので

にすること、相撲はどう

一般学の歌として色々に を歌歌しかとに ないまする。

#### 既裕綽々とし てラグ ビー見物に ばぬ 94

# 財部全權決意を語る

#### 交渉はこ これから 見物に出掛けたへ為質は財部全権) に態度を示してるる。時に独った中に独

ルセラグビー 野策は歌し

一百九十八名

所は先づ吉同級の一部吉林 一五 一名郷し封護する所あり、其無張主 を希望し最近省署に省政府委員を を希望し最近省署に省政府委員を を新聞し最近省署に省政府委員を を新聞し最近省署に省政府委員を

にハバロフスタ(協定の版本的否職 せざるを得ない情勢である要する する

八日第十囘十四名を發表し

之で同業

の公認総数は二百九十八

られてある

民政公認候補

く結局が退者は五十を超へんと見

ます。この「日章

如何に有り難いものであったかは

トロス語りました。當時は彼のイツのエムデン號が南洋方面で

機能しやうではらります。 りまして、われんとは日本帝國の りまして、われんとは日本帝國の 明後日は紀元節、この佳面に常

ルド田でありました。常時 大月でありました。配者は がの汽船でジヤワからシン

限の態彩

日本に勝味は充分ある

た勝目を持つてある事は之まで一するも極めて明瞭とされてある。議論に於ては我全職が最も京越一の日英米三國間の抗衝の經過に後

條件附で別種類 艦種別專門委

国 「ロンドン八日愛電」 基門委員会 総合したが却て日本は歌遊洋歌、は本日午前十時間會日本機は懸田 歌珍歌を一覧種として取り扱ふべた (本日午前十時間會日本機は懸田 歌珍歌を一覧種として取り扱ふべた (機関表並びに英國表の郷目につき にて別観種とするも五国の意見を一致 しと主張せるも五国の意見を一致 にて別観種とするも五国の意見を一致 にて別観種とするも五国の意見を一致 と云ふ事になった にて別観種とするをし変へなし にて別観種とするをし変へなし にて別観種とするをし変へなし にて別観種とするをし変へなし にて別観種とするをし変へなし

【金澤九日襲電】懷田秋歐氏は石一武臺せる吉林より同江に至る所謂。 徳田 秋 學氏 解退 【奉天特電九日歌】吉林省政府のをの解釋であった 「阿鐵數設設協議 吉同密穆の

交渉の歸結も哈府協定の程度

| 全部機数は二百九十八 | 同 | 同 | 石塚 一覧(新) | 発電 | 早田 | 美一(前) | 会部機数は二百九十八 | 同 | 第四區 | 早田 | 美一(前) | 佐藤謙之輔(新)

項改訂

針

吉林代表

やん

h

協定に對する

内務省審議會で決定 川縣第一區より社民業を

立候補したが入日立候補を賦念跡

留居留民の相互無放は既に効

の方針で改訂をなす方針に決したを覧習したる上同協称各條項を左を問題に決した。

國民政府にて決定す

区割する 主席全権は

結局莫德惠氏か 「本天特電九日数」第支正式会議は、総局近ぐモスクリに開館されば、総局近ぐモスクリに開館されば、総局近ぐモスクリに開館されば、総局近ぐモスクリに開館されば、総局近ぐモスクリに開館されば、総局近ぐモスクリに開館されば、というでは、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、100 とする意思があったが、職氏はへとする意思があったが、職氏はへ た所五日談委員會の承職を得たと 物委員會に李氏の任命方を要求し ので張作相氏も之を諒とし東北政 ので張作相氏も之を諒とし東北政

を者が多いので、早くとも元春節の巻であつた東北四省の軍政大会: であった東北四省の軍政大会: であった東北四省の軍政大会: (態態十五日) 以後でなければ関

马彦男(貴族院職員) 藏平氏(白河解船會批專務) 落氏(魯大公司顧問) 九日

たて、 一氏(日本審習機大選支 一氏(日本審習機大選支 両上 (編兵中尉) 同上《編兵中尉》同上《統兵中尉》同上《北氏《洋服商》同上

しい對露立場

石氏を訪ふて協定十

を訪ぶて翻定十箇條の逐続解 いな、廿九日午前十一時中央 のな、廿九日午前十一時中央 である、廿九日午前十一時中央

決定したとの事である。

主張を答れない際に行かなくなつ

たのである。

南京政府も遂に譲歩

世級したの戦災は外交内政略方面に重 を、解語とを振いるので、莫氏が如何 を、解語とを振いて入京するかに重 を、解語とを振いて入京するかに重 を、解語とを振いて入京するかに重 を、解語とを振いて入京するかに重 で、莫氏が如何 をとドク判 は長も心能して居たっ

北省の立場を論じ、常時の状況を北省の立場を論じ、常時の状況を北省の立場を論じ、常時間に取つて東

莫德惠氏の熱心な釋明に

「本天神電九日發」契微悪氏の前、を求むること困難なる事情もあり京が間に依つて露支正式意識に對、後是製氏の主席全欄たるは既定の方も中央東北隔者間の意見は大性、事質と置られてゐる、また南京政力な一致既に達した機構で支那触は、「ハコンとを確たる」とを確認するとを確認すると概じてゐるのは支那官場一流の後が如き頭便なる意見を通過交渉を行に過ぎず、南京に起いたこととを確認すると想像され等提供に止まるものと称してゐるのは支那官場一流の後が如き頭便なる意見を通過交渉を行に過ぎず、南京に起いたこととを確認すると想像され等提供に止まるものを持つに過ぎず、南京に起いたことと想像され等提供に止まるものを対してゐるの話だが関とせざるを得るない、一例を輩ぐれば正式音響でれば正式音響である。 長 長張我端氏が州一日級に経つた所 何等の同答も與へない、露支協定 大綱中に規定した細目協定管識の 大綱中に規定した細目協定管識の 大綱中に規定した細目協定管識の 大綱中に規定した細目協定管識の としてゐるか描だ疑問とせざるを得 してゐるか描だ疑問とせざるを得 ない、一例を攀ぐれば正式會議地 で、 のない、一例を攀ぐれば正式會議地 のない。

『北平八日發電』新任米國政府

漸進的に實施を必要ご認める

駐支新米公使の聲明

の治廢方針

相當困離と思はる、魚は事務引着ぎ後雨京に行き来なる商議を行び漸進的撤廢の途を

教る必要を認める 東も角本件の解決は

ても今更莫氏を指いて他に適任者るを語るものである。東北僘とし

れそれなりになってゐる現状であ

(十日)北西の風晴 各地の温度 ストルー時間 同間同日 マース・ハー時間 でも七十十二時間

立日からモスクワに於て需支倉製工日からモスクワに於て需支倉製化 でまずらばからモスクワに於て需支倉製作

政治創練で断続を難し襲氏もそれに一通り情んだから、二月五日のに一通り情んだから、二月五日のの説をは已

一、電支協定大制に闘する各項の機能として民に殿い殿師に立る草城を作成して居る、其内容を自己大の如きものである。 其内容

30

太郎ち

不可能で跳ば定を基礎と

べき成績である

績を學げた、大 蛔蟲卵の保有者 が八割といふ成 査では縣民の内 某縣衞生課の調 が退いて悲しむ 變な成績である

第子醬油株式會社

質內省御用鏈

一各地到る底の洒醬油雜貨店へ棚用命順ひます

質地に見明 矢部二等主計

### 賑やかな話題を乗せて りさはるびん丸ス

にあたつたので出源へ人も頗る多く久方ぶりで「定期船入港」の機能を現出した六十四人の潜心達さては公用利用を帶びて陽省中だつた知名士、陸軍機では主計跳りと云つた脈やかな難解れや話腦を痛載して午前九時港外についたが、丁度日曜日大十四人の潜心達さては公用利用を帶びて陽省中だつた知名士、陸軍機では主計跳りにあるびん丸、内地の政殿の模様や補州際官を譲んで採用試験にベスした 満州戦官を認んで採用

告發さる

心の緊張振

作を期す

満廿五年の陸

軍記念日の行事

きのふ軍

甲司令部發表

の勇士

を弔ひ

## 里大用件はない

粒選りの

地る概力左記事項の資施地方の情况により一様な

言官の練習生

目で見られてゐた

どの程度まで食む

総選擧の結果は

無論與黨が勝だ

高崎弓彦氏語る

十ぐりに選んだ上玉部り六十四名 る中から六十四名を選び出した 部補の隣氏は千三百餘名の中から 下陽で試験を行ひ千二百名も居 郷の重低を帯び内地旅行中であっ て霽任したが、小阪氏は蓋る 郷の重低を帯び内地旅行中であっ て霽任したが、小阪氏は蓋る 単戸、岡山、廣島、松江、島坂 神戸、岡山、廣島、松江、島坂 神戸、岡山、廣島、松江、島坂

小阪警部等に引率されて 六十四名が着連

申込に應

人掛りの交通量調査

将來の交通取締計畫樹立のため

あす交通訓練デーに

とほ

りに

「湯崎子権党ル日被」 治線各地の ・ 合職態に就て討議する所あった ・ 合職態に就て討議する所あった

けふ人目を避けて

奇特な支那人

拾った金を届く

もつて見られてゐるセミ 取はさきに天津よの歸連 であるが勝痛膜まらざる 海に越くと瞭されてゐた

元 に種々協議が行はれる複様である と同勝軍の上海に於る自治職人との間 と同勝軍の上海に於る自治職人との間

をとる。 を大くる。 をたる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大くる。 を大く。 を大くる。 をたる。 を大くる。 をたる。 をたる。

VIRCINIA CICARETTES

黑猫印赤錐入細卷コル

遭難死體が漂着

月も經て

作秋大演習中に墜落した

三輪市太郎氏死去

佐々木飛行少佐

には左の如

て行ふ

変施

於ける實施預定左の

傳(軍司令部、聯合支に於けるポスターの募

「本天特電九日数」市中で見や角 の 職の種となつでみた水道の修繕料 については蓄局でも考慮中の場今 については蓄局でも考慮中の場今 とになり消痰本臓に許可方を賦行することになりがあると とになったがこれが實施に 対る手管となったがこれが實施に 対象であると

銀座通榮町角連鎖商店街

堂官中階二

すった位の小、中裏

修繕料

お待棄ねの連鎖商店の支那料

ます

と同じ回 0

に抗らず多勢を持み繋行したものが験は整押へとは全然無関係なる

職 奉天西塔大街三丁月

計 (夜間及長距離 九一五三巻

大連市沙河口臺山町

會株

にあるというでは、これには、これに対していると **愛** 目 ◆付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯、製造、捉

保設、大月研司、和良健 「大月研司、和良健 「大月研司、和良健

し整押成分を執行せんとしたとこ し無では顧易巡査を覚して累行 するなど不穏の形勢となつたので 性旨開原城内派出所に急鞭更に開 原本場に通知し開原場から時で移 まず繋が補一名巡査二名をとて自 さず繋が補一名巡査二名をとて自

「鐵鐵ッ費八日發」當地假事館財 の爲め去る六日朝開原縣下郎家屯 へ出張、同地價務者館入十名に對 現代海

大活劇・大活劇・

対切公開

本山到帝政しました伊勢町大連製内所

本一杯で十二時 数音を受けたも と云ふ好成績だ は火事及び爆脚事件開製に起るの で黄錆マッチを使用することを戦 で黄錆マッチを使用することを戦 で大事なび爆脚事件開製に起るの

代列車で旅順に向った

第三囘

黄燐々寸禁止

差押吏を

包圍暴行

多數の鮮人が

國產品化猪が

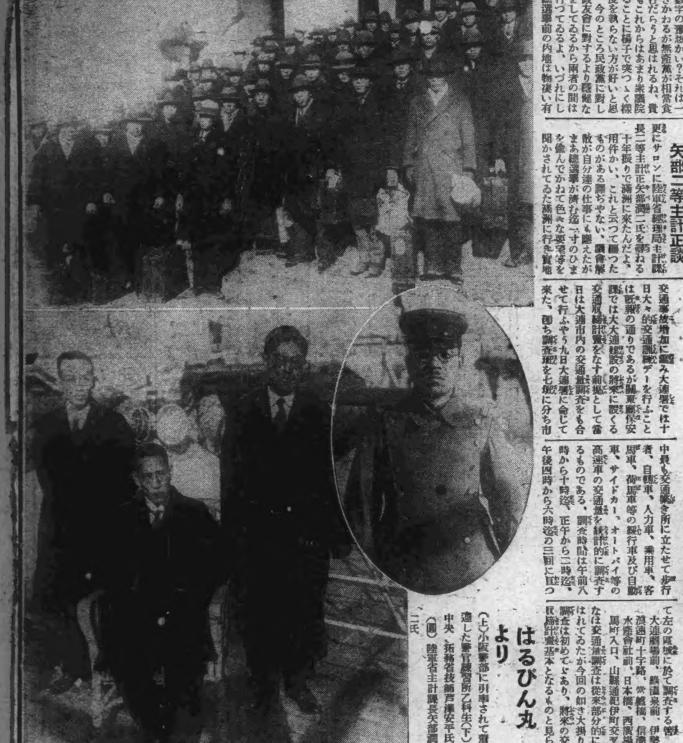
フヰン

学用フェルト各 半號 一號 號 二號 二號

**子**和製品

**蟹蛤豆素酶質** 田 松島商店建材部 電話五七 七六番

學童用品質而高 いましたがいませいていているがいました。 ・各地特的店を求む ージニア・リーフ フン・ クロ付



先生たち 

では生したが開発の貯蔵で含むや てるた 気がない ででは生したが開発の対象であれた古術館 南下協園したがシベリア織道 一般以を振供され機跳しつと入

國境勞農官憲の無謀

安藤技師も二日

中學校、女學校、小學校等各校制版、

十日

松世軍の 禁酒號 教世

高砂 高の例 音では十一日正午より大通において風音を開き老松 を満ぶと、裏林院、裏土、朝長

【名古屋九日發電』 愛知縣郷三區 上り立候補した三輪市太郎氏は六 一年六十四歳、氏は明治四十五年代 年六十四歳、氏は明治四十五年代 第十の歳入日午後七時郷表した享 が一年六十四歳、氏は明治四十五年代

御進物として好適の組合せ文房具各種取揃へ。

・雛人形陳列會三階にて

附属品等各種豊富に取揃へ最も安價に提供。 制帽一並に服飾品

悪を飲つてゐた人影へよびかける 中 主要大問職れてゐたららか、夜

僧を建草門跡まで張り田

た。とはげしく暮るばかりなのであっ

さい描き乍ら 投者がやアない

の手には一動の紙包が

地方で喧嘩する

お触を描く。

身をかくすがよいし、比響

はして楽館の無いない。 「あ、御苦野様」 「あ、御苦野様」 「あ、御苦野様」

に、おせんは心をときめかした

\*たよりにお似も違へあがつ 「酒代はあげる急いでおくれ」 「酒代はあげる急いでおくれ」

三歳は水棹とつてググウと石垣をヒョイと化け船へとびらつると

船はグルリと廻つて、對岸へ…

オキー 仕りし日の榮華は何處 が造つた

でお茶をかみて「裏切り養土郎」と「結 でお茶をかみて「裏切り養土郎」と「結 でお茶をかみて「裏切り養土郎」と「結 でお茶をかみて「食べ下の日活食堂」 でお茶をかみてら白藤変形君を迎へた大田。 の一本立てよ行く事に でお茶をかみてら白藤変形君を迎へた大田。 の本本では他然活練づき他の解説者も 本本では一種で下の日活食堂」 でお茶をかみてら白藤変形君を迎へた大田。 の本本では他然語彙形あり」を 本本では他、 の本本では他、 の本では他、 の本本では他、 の本本では、 の本では、 のまでは、 の本では、 の本では、 の本では、 のまでは、 のまで 廖

六日で計画され

出版工献安會の面白き除野 エ 財 安

鼻 耳

岩 电話六四六六首

**男** 診男岩 診科保 室察室

切

安

右

說解

高剛美粉

ラ ラ

・ボウ

E7

大連市三河町十八

**廣瀬恒美** 

躍る、海人廣瀨の快流!

助演

解设

生充恭美、

白藤愛光

演題館

悪間林太郎。近松英三郎主演 野ちがひの兄弟のひがみから起る 歸明 速源

#問林太郎・近松英三郎 ・ \* \* 味情私の田園哀話

府二十錢 **數**明 **西風流陣** 

東安三郎主演映書

被禁士

·日活內田吐夢監督現代海洋 111011

15 生

會は兹に被天荒の番組をなず海の王者・モガの大統領

殖器 一言外 0

强味 MIL Ti 紹

则

ニングスの騒風はすでに古い。 かわからぬ運命は持つてゐる。ヤ

勘評

名を聞かに止めてゐる とといふ連載活識で活

やかなりし頃より先きュ

切られ與三玄冶開題る小林式トーキー

かぜとねつには

の記り

八日より更に帰環映画は 

こそ類

ます。市内にて人質又は市内にて人質又は 金融機關 貸出勉强 弊店の特色 便なる

醫。一四

A.S. E. 二辈

梅華計算 鑑定 宗像建築事務所 语宗像主一

店商者友澤麗 二町藝道阪大 同 ガルザー 八切判レザー

部認識出

母が慈愛の 手紙に添 ヘブリ へて ン北ル 世十五三 百日日日 华分分分分

風を引くなと

兴 質 質 店 方德

受験準備 佐藤店にあり



閪 順

クラ、が全身の媚態

シャズの風景

夜書開

時 時 中 半

(COO) | | |



野中醫院 では、一大連市市野町二十 丽 PIR 孙||羰||番五||烷|

即リカハ

ハカリ印のヘブリン丸こそ頃のかぜ薬であります。 器管に故障を與べず、おだやかに、ねつを下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外の胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外の

「まあ何ていゝ難なのでせる」

もよう。あょそうだ! 、私の職り も非出さんに扱って置ったらど

かっても配しちゃったわ」

W、ホ井田さんを観乏人の子供であるばつかりに除け着にしてお友楽 こした。可愛相な井田さんの最いお友楽 になって上げやう。そじてあずの

ではおけったので」と対并さんは非出さんも呼かめて云ひました。 実内にお観になりましたので密 はおけ食和の食味に煎びました。 な母様御手駅の五目静司や、お な母様御手駅の五目静司や、お な母様御手駅の五目静司や、お な母様のおなかを戦れる壁一杯に しました。そして一体みしてから におおけんでです。見物人は

和子さんの誕生日出

3

懸賞 童話 選外佳作

た。それから二人の間にどんな約束が出来たか、間もなく解しく様に大の姿は、足どりも臓に

和子さんは急に元気になって大 きびで井田さんを辿へました。け すほらしい井田さんを山口さん遊はみ すばらしい井田さんを見ると、動

『赤い帽子を冠こた老人』

レンプラ

はい情しさで一杯になるのだっ であるのがこのおしげです。 であるのがこのおしげです。 であるのがこのおしげです。

小説の一番はじめにそうありま ・小説にはそう書かれてゐます。 そういふ問題で語したことがありました。このやうな立場に置かれ て第つ人もあるのです。彼女はそ うして自分自身を育であげ、砂め、 れた実のあと、自分で立つて仕事 に加はるやうになります。そして 書き出した。

四人の惡魔」評

「あ」、無力 で……それが、おしげには不満だ。 なしげの発養に関れるしない。 をしばの発養に関れるしない。 ない。 とこに、四月 った」 要な地盤に、簡落しやうとしでる それは、夫への最初の情報であ り始まる。

あ」。彼れた…

 一盟の機撃」が行はれたのでしてあり得ませう。本を置いるのはそのためなのです。
 大は社舎とはこんなものだと彼女に置いて聞かせたことがありました。
 「分る!とおしげは思つた。……
 そして彼女は夫への愛情を通じてのた作です。私に昔はなりません。
 本ます。實際とはび付いた、そした。
 した。
 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 した。

 生れて來る行動こを最も強いもの思ふに、實際的な基礎を持つて であるによりの郷堂は残けられる無産少年其の優だ、ところが臨世は四人の孤見の中で悲愛な称古が始めてある。対理的響変の下に於けるが、ところが臨世は四人の孤見の中で悲愛によれらのがある。ところが臨世は四人の孤見の中で悲愛によれらのが、たらである。ところが臨世は四人の孤見の中で悲愛によれらい、たらで義からとして、四人の悪をして、とうがはいしてあるに過ぎない、だらで義からをして、四人の悪をして、とうがはいてあるに過ぎない、だらで義からを関いてある。そして、一般によりに続けられる無産少年其の優だ、中の知当を検察してある。そして、一般によりによりに表げられる。では、第二の「四人の悪を」に成功してあるのである。といく新たな安住地を求めて逃げって、他、第二の「四人の悪を」は残っなければ終いてある。でものである。といく新たな安住地を求めて逃げって、他、第二の「四人の悪を」は残っなければなけれならなかつた。

「四人の悪をが、なり、後には明してあるのである。といく新たな安住地を求めて逃げっび、のそれの中からたつた髪人かの者のである。なければなけれならなかつた。

は、サーカスの花形として「四人の悪い」に成功してあるのである。 東の順にも田宮まわりサーカスの花形として「四人の悪いり、一般、第二の「四人の悪魔」は幾つ してみたに相違なかららが、そし が幸職な壁の下に選ばれてゐたの であるが、幸ひに識面の物成上原

大石橋

を見た者が幾人あつたらうかの で見た者が幾人あったらうかの ではなく、特取者無神疾 を見た者が幾人あったらうかの ではなく、特取者無神疾 を見た者が幾人あったらうかの ではなく、特取者無神疾 **順職」は職長老道化役者の下に幸** 作者のお人好の故主人公「四人の うしなければ映画にならないと路 野多はなっ、ほう、なんね。 ラッほつべたを こつちむけ あかんちよこべ

まったであるだらう、そこでは悪動純な を表すの関係が見られる。 を表すの関係が見られる。 を表すの関係が見られる。 を表すの関係が見られる。 を表する。 をまする。 をまる。 をもる。 をも。 

大陸に見て、他の作品もさうで大陸に見て、他の作品もさうで の國原に春は來向ふ

しい個しい淋しい思ひ出の 此の響はいつか見た響 此の道はいつか来た道

で 山査子の拠も悪れてる 和子さんは眺めと巧に眺りました。 配置つても脱り終つでも見物 たっ 配置っても脱り終つでも見物 でした。ですからお父様の御瀬美のでした。ですからお父様の御瀬美のは無論非用さんに渡されました。

を変が出て来ます。一時間三間で しろ、それは小説のあやでせら。 日本の北方の都會での事情の製造 でするるのです。特別な下半期が語られ であるのです。特別者達が、内閣 であるのです。特別者達が、内閣 であるのです。特別者達が、内閣 一だから、こう

2

りとちかづけて

の方向をゆがめず、そして天候の見透しを付けねばなりません。国は泥濘です、臉黒です。明日も風は流のです。 の事態を以てして、この作品の特別を、私は上に述べたやうにです。 理解したのです。 一点には赤い紋、それは暴風の を告げてある。――まことに を告げてある。――まことに を告げてある。――まことに を告げてある。――まことに を告げてある。――まことに を告げてある。――まことに これら二つの作品が、あなた 地本ひらいて 日気りに うれひのかけあり 子等とゐて 散らばれる

は、 アイルランド人はアメリカ合衆 日の如く資本主義の下にうめいて いるる。 で 
を私は信じてベンを捌きます。
を私は信じてベンを捌きます。 庭なしの影衝時間、年期率公に依 れてゐる。四人の孤見に凝した人 はすべて現實社會の同境運の者 をはすべて現實社會の同境運の者 でないのだ。若し地門家、観客にして其偶智を見聞したい時は商店はの丁雅職人」数小僧を見るべきではの丁雅職人」数小僧を見るべきで またつみほじむ ひそかにもわれ

の上にも製あって貼るべく、思漢 を向けてい、管だと思ふ。斯うし を向けてい、管だと思ふ。斯うし を向けてい、管だと思ふ。斯うし 冬童の

合はなければならないのは 斯うして比較的優秀な映畵が共

の社会を 動きを が多個人へ、個人から社会 の社会を が生れる、若し熟練 では不具となり、前述の如く ではなり、前述の如く 別れてふ書きぬ名種の語りして夜 くだちにきく木枯の

ないたき扱れおぼえて二度三度 を返りしては思ひまぎらす。 外川よしみ 外川よしみ み悪熱おぼへていねられずかも とのよべは昨日にますの身體いた とのよべは昨日にますの身體いた

風やみて小夜ふくる街のしづもり に夜汽車の笛を続しみにけり うつそみ早く疲れそめつる アの端の確を見守る の確は家より出さず 帯後み吹く風いまだ寒ければ小鳥 永原いね子 売川石楠花

曜してゐる、大連市永安街町政市、暗迩、短歇等の密橋で登二十銭、同野者より小、四野者より小、 岳

> 娛樂の設備あり 満洲唯一の温泉場

の便あります 瞬より乗合自動車

ま出せる真 災な食卓に 無駄なこぼ

短詩(懸賞三等) 大平元子 響はもうあひに來てゐるの ゆびをくんでごらんなさい まぶたを落してごらんな なし部屋のやうだけど 春

地が映けたならアクビが出たかも 知れなかつた、一般へは呼臨に表れ を女」、妖婦、黒人紫善人の舞立的。 行の原動力は此のニッ型の何れか ら行の原動力は此のニッ型の何れか に求められ、善の悪への挑戦、純 人に求められ、善の悪への挑戦、純 た二ツの野の手ひが主なる主題とな 寄はかるい素足でしのびより 客はもうあひに来てるの いたりやねるのやわらかさで ある母になって、なっきりわかった。

のである。 かけではないが、底まで譬れば古 が論験器の上に課情に出てゐる。 をする他 のがある。 のかが、底まで譬れば古 日やみ空青めり帯立つらしも ち本 初音 研えた冬の配仰ぎたり 見識りて出でしかなめの頃の外に 御室 茂夫

心はせちに寝を待つかな ながかなしく踏みてゆくなり 中尾千代子 木州丈夫

きもしるく時あらはれぬ きもしるく時あらはれぬ 過子 笑みて別れを告げんと思へと 部屋中に射すや日光のほのぬくみ 部屋中に射すや日光のほのぬくみ 日づから湧き出る涙のすべもなし

風雅いきこもる日の多かりき 神子元千歌子 

肥人の疲れじまなこぞ好ましき者 本々の相のさゆるるけはひほろ選 木本の相のさゆるるけはひほろ選

更に新しいあかりをつけやら 秋生といふことば とはいところから 水生さい やきに来てるます

乳兒榮養料 ー牛乳薬養の必糖品ー 〇牛乳やコナミルクでお見ば が充して保机と同じ型番組の大印脳養殖は年れの成分を をお客での時この弦楽器 にするものです 入れて與へられりは既養不 既全な被害を逃げられます 大阪市直覧所外水館町東京市町・開催行町地 光

地田小兒科學**醫院** 地田小兒科學醫院 栗垢大百貨店にあります。

アレ止に月印(雌物)

春先には雪印(たりの美術で

限り無き魅力を加へる時 ウテナるしませるよ されば君よ 『ウテナ』正僧一舞、二種、三種

色白く美しく

なる

專養特許



英米勢力均勢に闘する

東京九日翌電」政友會は明十日 東京九日翌電」政友會は明十日 大陸歌らして公司、大陸のでなるが、候相者が立て必合が、候相者部に作職を を押し立て少くとも入館の管験をな 大陸歌らして一百八十餘名の候談響を 大陸歌らして一百八十餘名の候談響をな 大陸歌らして一百八十餘名の候談響を 大陸歌らして一百八十餘名の候談響を 大陸歌らして一百八十餘名の候談響を 大陸歌らして一百八十餘名の候談響を 大陸歌らしてあるが、候相者部に作職と でも此勢のでは でも此勢のでは 一下大人。 でも此勢のでは 一下大人。 でも此勢のでは 一下大人。 でも此勢のでは 一下大人。 でも此勢のであるが、 に作職と 一下大人。 一下

十豫定であ

明より関西方心に至り之 加へる方針である。而し かに東京の本部に贈り を調ずる覚響である。而し であると見てある。 であると見てある。 であると見てある。

り最後の戦

長マクドナルド氏に配送の電報を監備館外人部よりロンドン合議器

哈市國際商議

日本側態度未定

し合せ午前十一時辭去した

新規事業は卸市場や衛生設備

前市長の方針を踏襲

吉林省で阿片

▲佐藤信才氏(大汽青島 九日入海綱丸にて来連 九日入海綱丸にて来連 同上

上海支店大席) 支店長 公編成に着手

相と打ち合せのため九日午前九時 育相を宮脈に訴ひ鑑識をなし 日下の情勢では政友會との勝敗 の獣既に明かであるが我黨は徒 らに樂願せず決職の近附くと共 に濱口首相の名に依り各候補者

日より地方遊説に出発する濱口首 ける禅書的健康を期待。

大連

明年度豫算案

政府の作戦協議

安達內相、首相訪

上京せしむる事に決定し入日拂野」運動本部を置き本丸間倉長、張田とのは、「金州特別人日配」昭和製鋼所設」より大連運動員に誤解を求める一「金州特別人日配」昭和製鋼所設」より大連運動員に誤解を求める一

製鋼所設置運動

自働電話の

金州市民會も参加

にハルビン特美八日教』在哈英、米、佛、嶽の松園商人は商歌台園、 とすると所を設立した、その目的とすると

た連市役所の明和五年 市會で後低市長も狭定 する事になった。大統

と同時に商工課の新設なども見るべく、総は二十三、四日頃から學革命に附職さ鑑は石本前市長の方針を踏襲すべく、郷雲市場問題及び衛生設備なども新規事業定したので、新市長となるべき現田中民政署長の方針に基き十日から縁成に廣利軍度遷渡は市會の紛緩、石本市長の鄰代等で未だ勝利してゐなかつたが、過戲の年度遷渡は市會の紛緩、石本市長の鄰代等で未だ勝利してゐなかつたが、過戲の

軍縮會議

の前途

政治的協定が必

型加し平和の保障も野東なしと いふことになり、各國民の負 の負 の負

米國新基礎案提出 

あるとして屋!! タピの歌鷗が作られてゐるので米

 $(\Xi)$ 

社

說

を促す

率に開して 補助艦艇の比

日英米主張異なる

米國は先議を囘避す

二百三十名

「東京九日綬献』入日政友會選舉

選擧ゴシ

先づ第一郷の事業競手と同時に現れ事業にも及ぶ批籔であるが、

あらうと

場たる鏡形帯機能より東支統

北海道で中西六三郎氏、髪知で三般補者総君あまり興難して死なぬ、紫原民政候補の鑑賞は、宇をは、紫原民政候補の鑑賞は、宇 神上戦相、京都の田中民政候補の 株の離はマネキンと見えますか」 大臣渡日戦力助関下を御紹介して 大臣渡日戦力助関下を御紹介した が大臣渡日戦力助関下を御紹介した 大臣渡日戦力が関下を御紹介した 大臣渡日戦力が関下を御紹介した。

ゴタ演説の手振り

消費組合に對抗するため

職へ三銭部券根据へ志裕田専門學校へ

工學部

1000年第二日

○中學校卒業者道三同學以 元月二日學行三月州日至 元月二日學行三月州日至

奏天邦商が設置計

大阪三国の高型候補、海外拠友會東して腹域、御殿で演覧を開発をあつて全市遊花院額り掛大を感況 生人形

共同仕入れ機関を設置し大量仕入 ので近く管行に称る線にならうと
脱として華天では単純脱名前店の 等の洋糖貨商多数参加を見てある
脱脱問題に對する差割りの軽抗手 行、限野商會、大和陸、飯田商店

入するも支障なしとする意見が多れるのでは日下研究されつ

北満鐵路沿線に 約五十萬人移民

工專門科部

一月卅五日於

**新學** 

申校卒集・<u>| 手乗校軽度</u>

◎ 本門 部間 國語網別 四月二日 國牙要不 以論期日 四月二日 國界縣

人學所可み

上入學許可

拓殖大學 募集

農業上の新發見

東京品川驛前一般於計算 東京品川驛前一般於計算 東京品川驛前一般於計算

りにくいきづ、火傷、おでき

焼せる凍復

あつた所以のものも からでは全く防禦的であることは、そなく全く防禦的であることは、その比率が最も雄辯に證明せられてあるではないか。この受身の國防を以て最小限度の艦艇を保有するからには如何に米國といへども、これ以上の强要は出来ねではある。

でからしめん為には英國は最高 上にて潜水艦に関する修約家を製 戦闘能力 特勢と大なる戦 概タルデエ氏は十一日敬敬總倉服 「ロンドン人日愛電」修園主服全

政府取締りを緩和 民政、政友ともに 自派の勝利を豫想 與黨の形勢有利と觀て

ドイツの海軍は機道の五分の一に減じてある、そして陸落戦を件に減じてある、そして陸落戦を件に減じてある。 に過ぎない、これを日本の三十一 ものである、ドイラは陸海軍に使 いた金を蘇繋に投じ、大工製圏とし 不戦解約案の起車者

た事は、な

#工課の別 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工課ののである。 #工程ののと #工課ののである。 #工程ののである。 #工程のである。 #工程

大連の先生達のビンボン試合(きのふ

### 高松宮、同妃兩殿子 べ夜行にて東京へ御歸還

大順八十七續を表明し三十九號の元候は七十五間十銭となる 二二百奴の目切りを見て本常の貿品 て二百奴の目切りを見て本常の貿品 て二十七號八百奴で之れ 、

経 がら類かざるを得ないのである

本 かは火を見るよりも期かで今更な

がら類かざるを得ないのである

がら類かざるを得ないのである

がら類かざるを得ないのである

がら類かざるを得ないのである

な がら類がざるを得ないのである

機つて十一時十分御設、同三十分泉源寺御龍駅||「限撃記の御朱郷にて急拝あり再び自動車にてより、 は他はの御洋装にて十時ホテル御出門、雨中に塔列率減する民撃に御倉職を賜ひつ、御騒略を上 大神学御起床、雨に燃る京の街を少時御選遜あり御朝繁後殿下には海軍中尉の御正裝、地職下 大神学御起床、雨に燃る京の街を少時御選遜あり御朝繁後殿下には海軍中尉の御正裝、地職下 大神学御起床、雨に燃る京の街を少時御選遜あり御朝繁後殿下には海軍中尉の御正裝、地職下 ゲルに御魔遺御少離後午後一時三十分倒出門大樹寺龍光院御蕭。有栖朏宮御墓所に御蔵。いと うに領急採同三時ホテル御蘭遺熊なく御旅程を終らせられ午後千時十四分京都陳御頭御禰京あら

市側では飽迄

をこで此事情を膨高して総結されたレガスキーとの態約は事態の要 素に鍛譲あるもので ある立ので

『本天機常九日後』八日午後二時 一名の支那人は矢臓にプローニン 一名の支那人は矢臓にプローニン 大洋合獣百四個を影響しで店員を徹底した急戦により電子を記さり 地流走した急戦により電子を呼ばした。 非常観点をなしたが認には野車で乗り前けた は直ちに難信を現場に試行せしめ は直ちに至らなかつた に近したが認に逃げせしめ が認にはいる。

主側に對

断行する決心

市民の利益のため

當る人も問題になった旨を申立て

ば吉林省政府は最近全省各縣政府 | 時職浴並のため死去した。 【含林特電九日歌】関く所に依れ 立候輸北山保(電)氏は八日午後六日上 70 目 即当时代

季朝 大阪西瓜駅中産ー111宅総乗毛くせもおける折毛を助ぐ事業

夏を黒く長くつやを出

鮮人思想團體

何事か陰謀

鮮内へ視察!

一 不況が祟って

井上浩子孃が

日本記錄を作る

奉天スケート大會で

女子五百メートルに

吉林の匪賊討伐

#### 巾役所と市場が睨合い 借受人に市場組合が引渡さぬ を中心に

利益の減少を

世来の顧客をその方へ歌はれ且つ たるのと、一人でも職費されよば、 たるのと、一人でも職費されよば、 はれた理由で裏面には組合成が積 他の組合同業者も自然腹質をが 驚しべき暴利振り

學者連の大議論で大騒ぎ

る時は三圓七十五鐘、牛熊五 養ふ權利ありやこ

された戦し市役所側では現合規約では、現在の現合であるが、

獨逸に起つた珍裁判

車せしめられた、

【日曜月

御出職する場合は從素組合のは規約の適用が何うのたうのと云とのの職業で常時態に誤解が出来てる。 とれも科野市費から 建する負め數字として右の決議を めってあるも、 されも科野市費から 建する負め數字として右の決議を めった響である、不景無云々も理由に 補現費しを要認してある とい、併し市役所として 補現費しを要認してある と 成行き注目さる して上院五十二銭を四十二銭に駅 買り値下げを行はんか、現在大連 買り値下げを行はんか、現在大連 であるから一ケ年に加算す

「借家人は幽霊を

で重機末から貸下で重機末から貸下で重機末から貸下で重機末から貸下でで重機末から貸下でで乗れたのでそれたのでそれたのでそれをしい断ばない、現のと所は市場商人として要素負下で

云々と語つてゐた



つてゐるが大部分まだ就職未定で

一分一秒の日本肥鍵を破り や二で懸合みどり銀の足 大全撃天スケート大館な子 大会撃天スケート大館な子 のある。 **『季天特世九日秋』**九日

「ハルビン特性八日酸」の を終知し東後から南浦に が旅祭に「浦屋郷田」と が旅祭に「浦屋郷田」と が旅祭に「浦屋郷田」と が旅祭に「浦屋郷田」と が旅祭に「浦屋郷田」と がなのる で無事やつて来て田 で無事やつで来て田 でなる。 注意通生

を続ける

侮辱するなと 救世軍が大憤慨

河合映画『愛火燃ゆ』に

部戦闘で 無代中の神合戦艦 一戦の女士前を主撃としたしので初九日登電3 目下東京市内外 一「髪火燃ゆ」と駆する高戦は戦性 警視廳へ捻ち込む

\*

1 してるた偕家人は、家主の物製に 東洋一を爬つで居る大道のアスアルト 単道に脱の数も多く膨脱そのもの上標を眺めれば アルト郷島に弱かへ 小崎ナ髪悟内 にラケットを緩りまわして自校の かるため通野と戦の道路は があるため通野と戦の道路は で があるため通野と戦の道路は で があるため通野と戦の道路は で があるため通野と戦の道路は があるため通野と戦の道路は があるため通天、 と総土にて はの数も多く膨慢で なるため通子は 戦闘となり自然率と なるため通野と戦の道路は があるため通野と戦の道路は があるため通野と戦の道路は で があるため通野と戦の道路は で があるため通野と戦の道路は で にラケットを緩りまわして自校の ないので 所轄小崎ナ髪ではこれ ないので 所轄小崎ナ髪ではこれ があるため 通野と戦の道路は で は があるため 通野と戦の道路は で は ないので 所轄小崎大道の 大いに 野路 しで居る が 単居住民も 右皮着方を ないので 大いに 野路 して居る が は と が あるため 通野と戦の と が あるため 通野と戦の と が あるため 通野と で は これ が よいの で 所轄小崎 大いに 野路 して 居る が は ないので 所 は で は これ が ないの と は ないの と は ないので 所轄小崎 大いに 野路 と ないので 所 は からない と は ないので 所 は からない は は ないの で 所 は からない は ないの と は ないの 叫びが下火になつたのを幸ひ 通行人難造に

交通事故增加

雅人形大賣出

強級商店街京保事 安い店 村田東京堂

から補刑里の道をとつた爲め抑制 貪慾な家主 家賃値下を中止

十分感動性に数で現場を開き一後大時代和

社に於て 職部 平太氏夫妻の職物に と監約とよのひ來る十五日大連神 と監約とよのひ來る十五日大連神 と監約とよのひ來る十五日大連神 日定排船で新潟同代で密敷の第に国に派遣される事となり来る十五関に派遣される事となり来る十五 佐り墨橋の典を挙げるこ 古家選手お日出度

日間に宜り無威方蔵へ脈装行車をては來る十二日より十五日まで西 **「開原特成九日爱」**開原守備 守備隊の耐寒行

店商松島局藥橋本日 〇二通部監市達大 バジ頭痛にノーシン 婦人の病は婦人の手で



産兒制眼 良い醤油ロ・・・・・ 大連市伊勢可大連市伊勢可

キッコータッ

界各國酒類 東京風菓子謹製 食料

000

田田

を受事を表示されています。 のである。シベリアのを送に関答 で定時に 金牌受領

(本語

艦は上野騰で田舎少女がポン雅の 機関繁東京する事となつた右の 株の関係に厳重なる抗難を申込み再

注意されたい」と七日ハルピン補難し『今後期かることのないやうされるのでモスタリ酸俗類消者に

生を保障すべしと通令した

自動車强盗

奉天に現る

**南替店を襲ふ** 

日本 各地

はさやの干物 くさやの干物 くなやの干物 動品の名を 名産 杰 菊鳥姥焼切<sup>\*</sup>串 水<sup>竜</sup> あ あさ 卷若布

月十日又切 偏に御殿の致します 第七回 早せてきれいたいる石 鈴木足法吴服店 た連市(但、馬町) 命回 規約審持参致します

來月初め一 治廢の示威運動 奉天外交協會の計畫 女學校出の娘は 踊子となっ 電解に影形する部である 失職の親達の爲めにバンを求め 其他死を選ぶ者激増

本年一月から二月までの信柴病

対撃時報南浦支社等級記者と群府 し奉天、安東、舞働、開原等に於 て版告料又は腓勝和百數十屬多能 取せることが判例し七日華天西格 大街を徘徊中逮捕された

なること 現するやらな事があつたとしても 現するやらな事があつたとしても 開完全なものでなければならぬ由 でんそうすると順用にも役立たぬ

チプス五、猩紅熱一二の通りである

は三歳から十歳までの

物を強まりない何れにしてもの細胞を強まりない何れにしてもの細まりない何れにしてもの細では七日からヤマトルテルで極硬物のででででであるがどうやら間でれてゐるがどうやら間では、これであるがどうやら間では、これではかい。

七日午前六時頃営地略切附近に於 て機関車一幅配線したが担轄なく

では、 ない。 ないまだ。 ないまで。 ないまで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなでで、 ないでで、 ないでで、 ないででで、 ないででで、 ないででで、 ないでで、 ないでで、 ないでで、 ないでで、

市民大會で改選か

歌便局員の整地門たる登記並に書いて、 1 名書記補六名あり同日閉原公會記述「本名」十二日よる由で無難に設中より志願者書記る由で無難に設ける地一寒に執行する由で無難に設ける。 1 名書記補六名あり同日閉原公會

漢室の月張りは

の張りつめた氷のい 親理磯りを考って

板の今日も

遺普額ところ

退院の父に障子女房の主張を容

非常観響る警官観音へて障子も

型低したが後化には 大連局より 登地域内電信所主化野中義雄氏は 管地域内電信所主化野中義雄氏は 管地域内電信所主化野中義雄氏は

殖田局長

上村氏講演會

本一大武道大會 までの間に卓上電話器一個價格五一機様である。 秩父宮さま奉迎 官民合同の打合せ合

新雄社会課録と村舎郷氏は非秋京 ・ 情報に列催今回來瓦を機とし有志 ・ たより講演を申込みたるに快報せられたる別太平常 ・ 大り講演を申込みたるに快報せら ・ 大りでは、 ・ は、 ・ 大りでは、 ・ は、 ・ 大りでは、 ・ 大りでは、 ・ 大りでは、 ・ 大りでは、 ・ 大りでは、 ・ 開

原

表に於て無質式及び**釈**質會を奉行 紀元節拜賀式

地方事務檢閱 

第日日





夥しい阿片密耕支

と彼等を搾取する

数を指名が是事中最大 をなる外ない現状である。 なる外ない現状である。 なる外ない現状である。 なる外ない現状である。 なる外ない現状である。 なる外ない現状である。 なる外ない現状である。 

った所もな一部日の事職大部は午前九時からの事間に終せ 紀二九節の奉祀

自殺原因不明

腰筋し艫別の挨拶をなし 東省實業系務と共に八日 店長は大田支店長に魏任 大連支店長に魏任

ルに投宿した 列車にで獲過より來率ヤマトホテ ルに投宿した

天商職では九日午前十時より部 一 公素何等他の生徒と騙った所もな。車にて透過より水率ヤマトホテ 銀道目数を遂げたに長春商製生徒の上 の地野に逆で 公主 歌歌北方四キョの地野に逆で 日 報道目数を遂げたに長春商製生徒

町の便り

野大人、B、率中人、B、避力を対し、

新任命井長希敦を教長は本方八日では近で何れも官民有力者を招信している。 石井署長披露宴

製鐵所視察

かりの日本間だった。お伴しませう」 膜の被つた時期だー 個込に配した ないでせ

夫人はしとやかな概笑で言つた 観子は笑つた。

質の動に 社のです 

時報でなく順味や道樂としても脱型。 はれた時代と遠ひ現今はずつと高 はれた時代と遠ひ現今はずつと高 はれた時代と遠ひ現今はずつと高 大家が責任を以て数 の東京市四谷県本村町二 東本 を受ける。本館、 ので自宅に居存る を受ける。本館、 を受ける。本館、 ので自宅に居存る を所に武器を関する を所に武器を関する。 を呼ばなる。 を受ける。本館、 ので自宅に居存る。 をので自宅に居存る。 をのできる。 をできる。 をできる。 をのできる。 をできる。 をのできる。 をできる。 をのできる。 をのできる。 をできる。 をのできる。 をできる。 をでををできる。 をできる。 を べき 階添血(中風)の

寺內守備隊司令官 開原取貨所な野主事大瀬戸書 作竹 済 長沿線間の 佐竹地を調長は行政観察のほめ出 を竹地を調長は行政観察のほめ出 を対して信機職率天、忠。 牧野主事出張 旭山福建め各位職権

そ 十時までの間は個事態に於て無費 定式あり同十時年には小慰校の無費 市民の率親命を六時年より公會堂に於て 市民の率親命を六時年より公會堂 に於て教化郎の主催にて職滅ある

思想善導講演

緊縮宣傳映畵 に六日出資 显粕取引活品 安

瓦

房

から同校議堂に於て見事験を 他の智にて先づ君が代の合唱、神 他の智にて先づ君が代の合唱、神 を表示して、 一世校長の閉舎の離太で生徒の實施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の實施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の實施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の實施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の實施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の質施 を言いた。 一世校長の閉舎の離太で生徒の質施 を言いた。 一世を言いた。 一性を言いた。 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を 一性を

猩紅熱豫防の

▲ 寺内守編献司令官 入日開京へ ▲ 校井第十六師團長 八日來聚 本校井大連鎌道事務所養業長 八 日朝撫順へ 本安藤率天高女校長 八日朔大連 より陶率

戸口調査を行ふ

八日から十三日まで

の接職の小泡沫を直極収入を防へ、患者に近寄らぬ事そして患者

東北陸軍第二族長は魏々藩軍・北陸軍第二族長は魏々藩軍・北陸軍第二族長は魏々藩軍・北西のが八日まで東華せるもの

食物に注意すること

本の諸氏であると 東北陸軍第二派長丁 東北陸軍第二派長丁 十九族長孫徳塞、第 十九族長孫徳塞、第

い時々は直に診断を受べ、咽頭痛を覺えるにつ

近松會にては七日午後七時より利 原氏でにて新年初経野哨會を催した、語り物 △三勝中七酒屋の炭三省△太功 即尼が崎の炭小竹△臺坂澤市内 の段芳金△日吉丸五郎助住家の炭 一瓢△伽蘭先代萩政岡忠藤の段 舟月 展別は実情らしく活況を望するで 現状を維持するに於ては三月物の は一萬八千枚の手合せが出來た は一萬八千枚の手合せが出來た は一萬八千枚の手合せが出來た は一萬八千枚の手合せが出來た は一萬八千枚の手合せが出來た が影響いて六日に一萬四千数七日 は一萬八千枚の手合せあり織價が は一萬八千枚の手合せあり織價が

實行委員會

委員拾餘名辭任

改暦宴

本溪湖

ダイヤモンドが五彩の虹を吐いてなかつたが、右手の中間に大きな 失人はすこしも歌手なところは

一のグラスに血のやうなボートワイに結った赤い物の小間使はめいく 大人は良人と北び、綾子は野田 大人は良人と北び、綾子が野った時 田は、いつもこの様に進ふたび 九戸全焼す

宿屋から發火 と、今夜氏は氣軽くその女の方と、今夜氏は氣軽くその女の方 玉蟲色の唇CIID

お棚をする経三君だ」 雅田はWったまゝしづかに動脈 た調子で女主と客と紹介した。 解介しやう、藤田君これが

たが――標や腕の腰のあたりを。

張りつめた胸の思い目 沙河口 大 なこめ ないのかの でんちょう まっぱいま 制張りを気にして雨を好禮を張つて近所へで近所へで の視のせ

田

(38)

吉

頭巾出来

同妃兩殿下の参内

東京 から 東京 東京 東京 東京

政府の要人等は思氏が來るとの

非常に中

では日本の海軍力が繰りに英國 のそれに接近する事は英帝國の立 のそれに接近する事は英帝國の立 のそれに接近する事は英帝國の立 場を考証して之を欲せざる次第で あると云ふだけで之亦他に何等明 ののでは日本の海軍力が繰りに英國

展書記官出離し鰥戚方式藍種別の 佐藤、岩村三大佐、山口中佐、山 は本日午前十時間會日本側は整田 原本のでは、山口中佐、山口中佐、山

世代の はしたが却て日本は郷巡洋戦、 田 職家艦を一艦種として取り扱ふべ 田 はと主張せるも五國の意見を一致 はしめる必要上戦国な保留條項附

と云ふ事になった

(日曜月)

内称省の調査に依れば難選者は民るもの離く多く八日午後五時現在

急速に實現する時は米支間に不幸な交渉事件と思すした。これで領事裁判構撤廢は米國政府が伍頭艦と商議中であるが、此間題は代北平八日發電】新任米國公使ジョンソン氏は八日午後競任し左の三

供托金を渡載されるで約勝候補が十日子後急時以後は離退するが十日子後急時以後は離退するが一日子後急時以後は離退する

東北政権の

鉾光を見せて型サ

した。入京と同時に先づ新聞記

苦しい對露立場

莫徳惠氏の熱心な釋明に

南京政府も遂に譲歩

製した。 一是れに関聯して中央と東北省との 大な影響があるので、 東氏が如何 大な影響があるので、 東氏が如何 なる主張を抱いて入京するかに 東介石氏と王正廷氏 はいて入京するかに 東介石氏と王正廷氏

たが雷選の見込みなきため難遇す

三十五名

米國の治廢方針

## 日

の版

曜

開

話

日本内地では「解日」などといるでは日出度い祭日のときに指げるやうに、関係といふもの、観念が寛教でないやうでありますが、「変換の保護の下に、われく

一次のであります。 野農の飛行機、 一次のであります。 野農の飛行機、 一次のであります。 野農の飛行機、 一次のであります。 野農の飛行機、 一次のであります。 野農の飛行機、 一次のであります。

四線の帝

#### 割々當驚 正な主張 、飽迄進む 及ばぬ

## 財部全權決意を語る

では来ださしたる反響の遊迎を見るに至って居らぬが、右に就する 日本朝野の製張せる窓無及び各新 京飛電に依り保へられ来り會議方 であるが右に就する は概々たる東 であるが右に就する を刺戯しつ、あるが右に対する を刺戯しつ、あるが右につき財

郷野米六割内外の抵譲に関し館にロンドン八日被第一元会職の扱業中に含まる人日本割

交渉はこ

イカら

日本に勝味は充分ある

した勝目を持つてるる事は芯まで一するも極めて明瞭とされてゐるで議論に於ては我全権が最も卓縁一の日英米三國間の折衝の經過に徹

見物に出掛けた(寫画は財部全権) げて進むまでの事ちや

数ひぱんたる食物を見せラグビー た際度を示してある。 戦策は既に りまで最も公平正常な主張を掲りまで最も公平正常な主張を掲した方でも前のから終せいでも宜い我々は初めから終られてゐるせいでも宜い我々は初めから終られてゐると見まいまで最も公平正常な主張を掲へんと見られてゐる

民政公認候補 一百九十八名 八日第十囘十四名を發表し

之で同葉の公認徳數は二百九十八 近年19年 日本の登長して、一同同佐藤謙之輔(新)九日韓電』民政際は八日郷 新潟縣第三區 嗣矢 孫一(元)

政黨名併記有効

川縣第一區より社民業を標 証の国出を行った。

條件附で別種扱

艦種別專門委員會

【金澤九日愛電】 総田秋勝氏は石、散撃せる吉林より同江に至る所贈 一徳田 秋 豊氏 解退 【奉天特電九日歌】吉林省政府の 吉同密穆の 兩鐵敷設協議

内務省審議會で決定

の方針で改訂をなす方針に強を宣言したる上間茂政府はハパロフスラると國民政府はハパロフスラを宣言したる上同協教各権を宣言したる上同協教各権を △第一乃至第三項の東總原の小のでは、本第一乃至第三項の東總原の相互標放は無力發生につき承認し

結局莫德惠氏か

相當困離と思はる。余は事別繼ぎ後南京に行き米支顯紫解決を置る積りである。現る角本件の置なる商議を行び漸進的撤廢の途を執る必要を認める。現る角本件の置 漸進的に實施を必要ご認める 駐支新米公使の聲明 飽くまで帰 

ても今更真氏を描いて他に遊伝者るを語るものである、東北側とし れるれなりになってある現状であ い、一例を響ぐれば正式倉職地 ない、一例を響ぐれば正式倉職地 を観測して課題側に一轍さ

快定したとの事である。

場合の準備として呼る、其内容 場合の準備としてEに臓い転割に 一、都支協定大利に耐ける。 でありである。 では、の如きるのである。 であり、 であり、 であり、 では、 では、 では、 では、 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。

主張を容れない際に行かなくなっ たのであるい

は来だその全職を置すら任命して お用からモスクワに於て課支會職 を開く旨規定して居るが、支援職

めつゝある、廿八日午前十 後の立場」を訳き、臘々然 氏に難してなしたと同様の地央黨部の有力者連にも主に を訪ふて協定十箇條の

植様である。

を一部では、 一部では、 一述が、 一がでは、 哈府協定に對する **リ改訂** 行ふ野り

し領事館は必要の地に限り呼離安國安回復の件は正式

王席全權は 本 本語九、十項は異議なし かせしむ かせしむ かまで 原文 正式會議期日は三月二十 本 五日とするを交渉す 宣傳をなさざる事を響

交渉の歸結も哈府協定の程度 を東北ること内臓なる事情もあり 後を要氏の主産を積たるは野足の を変してある、また南京政 ・ 大りない。 ・ は多くは関内が管傷に止まるもの ・ と想像され等と離に生まるもの ・ と想像され等と離に生まるもの ・ と想像され等と離に生まるもの ・ と想像されを登して思して ・ と想像されを登して思して。 電子大神電九日登』本月十日召集 の管であつた東北四省の総政大会 東北軍政會議 元宵節後聞く

各地到る底の演器消費貨店へ銀用命順ひきす

(書脈十五日) 以後でなければ開る者が多いので、早くとも元素節

**66子醬油株式會社** 



蛔蟲卵の保有者 某縣衛生課の調 が退いて悲しむ 績を撃げた、 が八割といふ成 査では縣民の內 要な成績である

の丸の御獣」の懸念を影叛に成った。この金属を表象するところの「音 はれます。 りまして、われくくは日本帝國のりまして、われくくは日本帝國の明後日は紀元郎、この佳節に當 騰麗しやうではありませんか (一機) 機とる 「日草駅」の有り観さをりまして、われーとは日本帝國の

び委員會を開き之れを討議する等 甲科生人所式 第八十八期甲科生入所式を際官機習所では十日午後二 つて総局モスタワを創機地と承職にハバロフスタ(観定の根本的私談にハバロフスタ(観定の根本的私談にの、私本的私談と、 るべくは局管初からの販道に立動して正式合職に入るより外はなか

関東東

露支會議の 吉林代表 李紹庚氏推薦

は、総原近くモスクタに関金されは、総原近くモスクタに関金されは、総原近くモスクタに関金された(変)ので古林の張作相として前古林安郡武郷議氏を推さんとする意思があったが、選氏を推さんとする意思があったが、選氏を推さんとする意思があったが、選氏を推さんとする意思があったが、選氏を推さんとする意思があったが、選氏に影響を

太郎ちやん家も な揃って

たしか伊吹、利根などの四髪であり、川洋戦四髪が、新嘉政帯蔵を貼ってゐたのでありました 他四隻が、新嘉波港湾を見る ち御殿の職跡は過去から勝来に、 はならぬやうなものではないの 時代に眼臓して、その色を見へわす。白くしたりがくしたり、時代 しかも日に日に新しいのであり

御能」が保護して下さるのであり、別の隅がまでも、この「日の丸の の薬を煽って吹く熟幣の原風に、 様は、心理い限りで、何とも形容 し得なかつたのでありました。 わが同胞の酸展するところ。世

青天白日浦地紅旗といふ風に、そは黄龍旗から五色旗、五色旗から あるのであります。すなはち横三 に跳し機は二、一の割合、日の丸 をころが、この日本国家、関語をころが、この日本国家、関語をも「日の丸の御殿」が録い、こので、その正確な方式などがいふので、その正確な方式などがいるので、その正確な方式などがいるのは遭遇であせられぬ個みのあるのは遭遇であせられぬ個みのあるのは遭遇であります。御職に「日の丸」と申し も、確然たる一定の方

以前も以前、皆ながちの「日の丸」のが明治三年一月二十七日の太政師の國際提館の題念が發展しない「分の一だけ片寄せること、といふ世一系の國體をそのまゝに、近代」の中心は解の中心から竿の方へ百世一系の國體をそのまゝに、近代」の中心は解の中心から竿の方へ百世一系の國體をそのまゝに、近代」の中心は解の中心から竿の方へ百世一系の國體を表現している。

官が伝で

各地の温度 科義平氏(白河艀船會社專務) 落氏(香大公司顧問) 《日本審晉擴大選支 《會社員》 同上 べき成績である

響では十

中最も交通繁き所に立たせて歩行

荷馬車等の緩行車及び自動

七將

軍上海へ

「湯岡子特電九日號」沿線各地の 所店側競走の下に九日午後一時よ り勝崎子臓巣野寒臓に於て消費組 の下に九日午後一時よ

消組對策協議

けふ人目を避けて

奇特な支那人

七期軍は船室際く変をかく

2000年 2000年

とほりに

として當

調査時間は午前

質地に見

諸問題を

スにこの正月初め上京した骨族院 たづねると婚切れのい好い調子に同島崎可彦氏に内地政戦の模様

例の〇〇事件の話だま

掛りの交通量調査

将來の交通取締計畫樹立のため

あす交通訓練デーに

總選擧の結果は

大分變つ て

公事が出來

言官の練習生

小阪警部等に引率されて

六十四名が着連

事は各駐屯地毎に

智能念講演會活動寫眞の映

の祭典

項の資施り一様な

講演者派遣範囲を概ね左の

宣傳の實質特に新聞社事

母業の戦闘並に援助に主催せしめ又部外主の如きは成る可く部外

修繕料

行事の管

しては左の如

の 職の種となってあた水道の修繕料 でついては警局でも考慮中の協会 とにない。所の種となってあた水道の修繕料 する手管となったがこれが實施でする手管となったがこれが實施であると よる一ケ年の脱入は約千五百圓の

無論與黨が勝だ

弓彦氏語る

(日曜月)

長と云つた賑やかな離嘱れや話題を補載して午前九時穂外についたが、丁度日曜日六十四人の若人達さては公用私用を帶びて歸省中だった知名士、陸範瞻では主批課、九日入穂のはるびん丸、内地の政職の模様や満洲碧官を暴人て多月計畫トリー あたつたので出迎へ人も頗る多く久方ぶりで「定期船人港」の情景を現出した

重大用件はな

芦澤拓務省技師談

たのだ率天、遼陽、長春に に就いて見て來たいと思っ

第二區有職者八百五十名を去る一の影會解散に先立ち選擇區神奈伯。 の影會解散に先立ち選擇區神奈伯 法違反で

告發さる

一 如質に示めして

を受けた。 【絵山特々九日数】 綾山郷鏡所でなり作って一時 「然された」 で数様マッチを使用することを終れている。 「一般された」 で数様マッチを使用することを終れている。

黃燐々寸禁止

差押吏を 包圍暴行

井町大連製肉所井町大連製肉所

國產品牝

ルーフヰング

半號 一號 二號

ヱル

三號

【級機工業八日数】常地領事館州 の爲め去る六日朝開原縣下郎家屯 の爲め去る六日朝開原縣下郎家屯 の爲め去る六日朝開原縣下郎家屯 多數の鮮人が 封切公開 の王者・モガの大統領・日活内田吐夢監督・日活内田吐夢監督 封切公開

電話五七七六番

山縣通百四十九番地

チ和製品

新男・佐久間妙子助演 精鯨船の活躍!血湧き肉躍る、 一次人間観の快演! 一次人間観の快演! 一次人間観の快演! 一次人間観の快演!

**満廿五年の陸軍記念日の行事** 

中を期す

上を弔ひ

きのふ軍

司令部發表

記者同布教師の

の優別に及軍事功人は日支人

品

→鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖。

大連市沙河口臺山町

會株社式

0

SE VOIL

神能漢一名を逮捕七日朝

いっている。日本のでは、これのでは、

お待兼ねの連鎖商店の支那料

理

連機械製作所電話經營監

三百人様の大変會場 一でございます。 一でございます。 一でございます。 一でございます。

ます。 のよい休憩室はキッのよい休憩室はキッ

す。
一ラーブル以上五テーラーブル位の小、中裏

ます

アルフトの日日でアンルではファイルの日日の大田田の 

CICARETTES 黒猫印赤鑵入細卷コルクロ付 バージニア・リ 高き

一 各地特的店を求む 大連紀伊町二〇 商

VIRCINIA

おって見られてゐるセミョもつて見られてゐるセミョ 四ケ月 りも經て 佐々木飛行少佐 に種々協識が行はれる模様である と同様車の上海行は確定のプログラムで上海に於る自来。 と同様車の上海行は確定のプログラムで上海に終る自来。 は、一般である。 と同様車の上海行は確定のプログラムである。

死體が漂着 秋大海習中に墜落した

極めて質めてあた

CORK

三輪市太郎氏死去

審中の購入日午後七時逝去した享 より立候補した三輪市太郎氏は大 上り立候補した三輪市太郎氏は大 は 中の購入日午後七時逝去した享

軍の禁酒號

安藤技師も二日

先生たちの

草球試

待避驛に立往生

國境勞農官憲の無謀

AAAAA

高砂雷の例書 高砂倉にては十一日正午より大連市社會館において例舎を開き老校、巴・千において例舎を開き老校、巴・千の場合と、 職士に参選してから常選六回を練





願かに笑つ

最近日本映画と外国映画とに同じ ・ であるが松竹の「母」と高ささ ・ 本マの「母」歌米の「通り脚」と高ささ ・ と高ささ

地方で喧嘩する地方で喧嘩する

電電響を

この尼僧をは草門跡まで送り歴

を とはげしく 家るばかりなのであっ とはけしく家るばかりなのであっ

「あのお政家も、只者ちやアない

おしなったがあがった左近とは、というがった左近

「濡れたま」で類の斑だが、比略

なども母近ソノアート社のトオネイに返り吹きの殿を立て「電話のパンウイルソン氏なども細君のネベンウイルソン氏なども細君のネベンウイルソン氏なども細君のネベスペリー氏も再起したとか懸がれてる、米蔵吸離界では昔日の酸形では昔日の酸形では昔日の酸形では昔日の酸形のみの早温をした。

手を、たよりにお他も岸へあがつっぱい。

思はずふれあふたその筆のぬく

お仙は答へない。

たのち、

に 対しまれて耐るもんかねし お似は左近の変をなつかしげに 想要は地をはなれて飛ぶっかっしげに

◇ 大洋兒 ◇ 日活躍特作海洋活劇、内田吐學監督、慶祝 ② 大洋兒 ◇ 恒美主演、終藩大をもち、銀漢海上にさゆ の北海の荒晦に。男性的気力にもえて波を破る捕鯨船の活躍。 属 に血河き、肉種る福岡日本の意気を示す海人の画話り、大日活に にのできる。 日活躍特作海洋活劇、内田吐學監督、慶祝

光設であり

切られ與三玄

治店

國

RR

かぜとねつには

がかい即の

即リカル

じるし

・船はグルリと廻つて、對岸へ…

在り

し日の榮華は何處

小名木川を焼んできる。 素はやく三菱帆線をたぐれば、 もれはスルくくとおり、船線を て二つ折の屋形が吊上る。町には でがユラくくをれば、それに代っ までがユラくくをれば、 を作ったとつつきの右洞岸へビタ と船がよこづかる。 再び岸へとびあがつて、一京で岸へとびあがつて、一京で岸へとびあがつて、一京下の方と消えた。

カト耳に聴こえるは、萬年間下にたてえずこの様を眺めてゐたが、

も、球成り名をけて映鑑生活から も、球成り名をけて映鑑生活から たりではの、製敢ない人類の感動 まつたもの、製敢ない人類の感動 大々が、再びトオキイのマイタロ スキャラな感り合せになつた人もあ に破べて最も着るしい凋萎の影を ナショナルワーナーにあって茲二時代の必識生活者の中でも、全盛 ト、ガール」で返り吹きの力强さ時代の啖ご生活者の中でも、全盛 ト、ガール」で返り吹きの力强さい、大きな しょう かんだん 変を 現はした。 ウイルソンやジャフクマルホール ウイルソンやジャフクマルホール でなけば少くないが、トオキイ時代 世世ば少くないが、トオキイ時代 し日の名花も楽して何時までそのし しの名花も楽して何時までその かわからね運命は特つてゐる。ヤトオキイにどうもまれるもの 年程めつきり立ちなほつたルイズ

を熟在せしめた嬢も、十年餘を経 を熟在せしめた嬢も、十年餘を経 を別にロインとして浦都の子女 もあれば再び給ひ出されるものも し日の懸羅はあまりにも隣しい夢 にすぎないとしたらスターの生命 前にとり ニングスの聯國はすでに古い。 残され、忘れられるもの」

★なりがめるとの事であるが今月末よりがめるとの事であるが一会は上演の豫定で、出演者は同館

報買競子 秋田伸一助演中根額太郎原案主演

などもは近ソノアート社のトオキ などもは近ソノアート社のトオキ などもは近ソノアート社のトオキ

0 貸出勉强 弊店の特色 金融機關 簡便なる

咽 耳 。一四五战金

切

安

元

說解

高獨美島

ク

ラ

ラ・ボウ

男別 察察 診診 室室

大連市三河南十八

浪 曆風流陣 速

羅る、海人廣瀨の快演! 経濟天らつ北海の荒波、男性的捕鹿類に美雄 瀧花久子、田村郷男

作設

美

白藤愛光

ション 国特作

會で茲に破天夢

の番組をなす

仇討天下茶紅藤岡一路・山下秀一共

日十二日日

保竹を木で提供 松竹を木で提供 松竹を木で提供 ・ 人生 ・ 大部門

方稳 佛造一計算一號是 宗像建築事務所 出界出宗像主一 軽悪店にあま 

店商吉友澤雕 二町修道阪大

供提品實特

同 折本 八切判レザー上書

上麦紙四打張四打張

九十

奥地へ送料十人館・八金引替

四

3 

受験準備がすりた時の調整の強

風を引く

なと

母:

器管に放摩を與へず、おだやかに、 はつと下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎖め、外のかぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、 中のヘブリン丸こそ真のかぜ楽であります 手紙。 V ヘブリン 添 世十五三 日日日 分分分分分 **宣五**十段 三十錢

ては、いつ再び塗へるか知れなかった。 が、左近はふりかへりもしなたからである。

「三蔵、野草へつけろ」 三蔵は水棹とつてググウと石垣を

こえ 才牛 が造つた

文理人によって組織されてある。 大型人によって組織されてある。 十三歳迄 高等小原卒競別所書及 一般語數家の要求に應ず、申込は 神奈川縣高座城茅ヶ崎雲田二城) 安成の上 常日本キネマ株式食社 雲僧ケ岡海

六日公開書三本立の陣

夜書開 時十二時 中

サキ町

クラ、が全身の媚態を C 大月研 相良健 ジャズの風景

船の活躍!血湧き肉 順 紀

13 海 0 王者

生殖器 1 カ 0

言外

の强味

大統領

-

**孫漢 圖瓦 院** 

大連市 高野町

野中醫

性病驗毒

43

赤く築めて配し相楽にひました。

私の歴生日にも非過さんをお呼び

たなって上げやうっそしてあすの

に そして今遊此の盛しい辞歌な吸る で そして今遊此の優しい辞歌な吸る で こしなかつた自分を慰乏人の子供であるばつかりに除け者にしてお友徳 お ました。可愛相な非出さん。私は お しの隣しい非旧さんの良いお友徳

型目は初春らしく騒かに晴れた まい日曜日でした。和子さんの家 へは寺田さん村井さん等朝早くか らぞくくと遊びに来ました。

んだの?」と村井さんは暦毛をし「まあ、和子さんは井出さんも呼

が和子さんの策略舞踊でした。

和子さんの誕生日

(E)

た。それから二人の間にどんな約 東が出来たか。間もなく解臭く歴 を並べた二人の姿は。足どりも軽

和子さんは急に元繁になって大 客がで井出さんを迎へました。け けぼらしい井出さんを見ると。 験 はみ ないて急によってすると。 り

**懸賞童話** 選外佳作

「赤い帽子を冠こた老人」

レンプラント

**ぶはい惜しさで一杯になるのだっ** であるのがこのおしげです。 女性です。ゴオルキイの母のやう人の、次第に世の中を知つて行く ただそれが母でなくして、要

た、おしげの分替に関れるしないつて、ロクに話もせずを味へ入つ 小説の一番はじめにそうありま ・し夫はそう

た 生れて來る行動にそ最も強いものた 生れて來る行動にそ最も強いものた 生れて來る行動にそ最も強いものたます。 実験のためのそれをとそ なった作です。 私に言はすれば、そしてまた、実験のためのそれをとそ かばなりません。

あかんちょこべし 多の異なるよ テクほつべたを

ある。時で、 活の原動力であり推奨。 活の原動力であり推奨。 も悪人になるもまである。関づて副を翻係とそ人ある。関づて副を翻係とそ人

日を取れ野脱の響も絶え絶 滿洲短歌會 月例會詠草

しい優しい淋しい思ひ出の歌でし めあ、そうだよ

氏さんと関車で行つたよ

が和子さんの窓廊舞順でした。和おらめ年ら課かに立上りました。物は井出さんも一様に雕るのだらい、米れた様な観をして中にはらか、米れた様な観をして中には

出版の離場りぬれば離さわぎテープの端の離を見守る うつそみ早く観れそめつる。 に夜汽車の館を減しみにけり いんだい かんしつもり 文藝消息



み悪悪おぼへていねられずかも おいた

ひそかにもわれ いつしんに すのこゝろ 五色の悲しき戦木 微木ひらいて こころに 散らばれる うれひいかげあり う 大平元子 をはもうあひに來てゐるのれとない。 あたりはまだ 客はかるい素足でしのびよりあなたのしらないまに 客はもちあひに來てるのです 窓なし部屋のやうだけどころろはまだ ゆびをくんでごらんなさ まぶたを落してごらんな たりやねるのやわらかさで

でないのだ、若し地野家、観客にして其例置を見聞したい時は間店して其例置を見聞したい時は間店なしの影鯛時間、年期率公に依然はすべて現實計画の人の興見に深した人を向けている響がと思ふ。斯等とした人とは同様現を望から、感激に自動した人とは同様現を強要を与って然るべく、思熱に大生の解剖薬では、響がと思ふ。斯等とした人とは同様現實に目に言へるし、感激に目のない。 つてゐるのはないが、底まで割れば古った。

の自由を失って 研究して比較的優秀な映鑑が其 さもしるく 職あらばれぬ 選挙きて風吹き立てり坂下遠あが

謠

現象の描寫の自由が難はれた種々 理由がある。主に生々とした社會 いて限定した事業しか演せられないて限定した事業しか演せられないで限定した事業しか演せられない 故事件の進暖の原動力として散事件の進暖の原動力として 限定した個人を限定した計の限されてゐる陽係上へ即 目づから湧き出る涙のすべもなし

響きてねんね

う、ほう

冬の

Щ

大石樓 新島藤一

まあるいおかを

も悪人になるも其の環境諸僚 にれを懲罪法的に見れば人情より生れるからである。 風邪ひきこもる日の多かりき 前子元千歌子 く別るる人を憎めり 笑みて別れを告げんと思へど のおぼろの月光に似て 思はじとすれど配得つこころ 部屋中に射すや日光のほのねくみ

定

別れてふ驚きぬ名残の語与して夜 既人の抜れしまなこぞ好ましき客 松山みそぎ

和满

こもり居の多とくさりねららおき 日やみ窓質めり窓立つらしも お本 初音 がかなしく時みてゆくなり 中尾千代子 中尾千代子 げえた多の屋仰ぎたり 見寄りて出でしかなめの垣の外に 更に新しいあかりをつけやられたしたちの 御室 茂夫 - 牛乳葉養の必糖品-〇牛乳やコナセルタでお見 〇大四滋養液は牛乳の成分を ◇配・明・香・糖・量・金の配・明・香・糖・量・ 入れて風へられトは英義不 をお育ての時この改美権 にするものです 概念な要賞を描かられます 異や四脳形にかりる運なく **帯光して任乳と同じ乗業** 和 大阪市宣賞所外太郎町東京沿岸は戦場の町丸 光

ながかいこの管理よ

対きものよ

とほいところから

永生といふことは はじめてわかった 母になって

乳兒榮養料

春先には雪田 (雑版) アレ止に月印(雌族) 乗店大台貨店にあります。 ウテナ化粧料は全国の小間物化学 色白く 限り無き魅力を加へる時 色白く美しく 「ウテナ」召しませ君よ されば君よ 一一ウテナ」正領一種、二種、三番ー なる 專實特許 制施性し 夜間やすむ 5,2-24 

戒報」とに就いて と『暴風警

とろ、それは小説のあやでせる。

した問題を、私適にさし

きか?このことをよく者へてみた

短詩(懸賞三等)

春

そつとさ」やきに來てるます

とちかづけて

永生さい ふころば

日本の北方の都合での事情の聴選

の事實を以てして、この作品の持つ役割を、私は上に述べたやうに相談来を告げてある。――まことには悪いだらうか。船を正しく押し進めるためには、私達は私達の直ぐ身の躍りに、この野流戦を見ないだらうか。船を正しく押し進めるためには、私達の方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候のの方向をゆがめず、そして天候の

を この小説にはそう書かれてるます。 小説にはそう書かれてるます。 自分室の低御、総断、 ました。このやうな立場に置かれて第つ人もあるのです。彼女はそて第つ人もあるのです。彼女はそれた夫のあと、自分で立つて仕事 に加はるやうになります。そして に加はるやうになります。そして 小説にはそう であるのです。紫梅者達が、内閣であるのです。紫梅者達が、内閣であるのです。紫梅者達が、内閣であるのでは、新野農業の提案に就いてなる。 へるものを数へやうとしてある。 それからは、絶跡でもれたのは、絶跡では、その中で、彼が近しいと地域があっさせられたのは、絶跡によいても語っ とれからは、絶野に工場祭職者をはないない。 ま本師中心に随めて行はれなけれ 聴ならば、農民や貧市民はどうなる あならば、農民や貧市民はどうなる あか?そして、秘蔵、ほしいイン を

を私は信じてペンを捌きます。 これら二つの作品が、あなたの正義を求める心とに依つて取り上げられ、 あなたに力を添へるであらうこと

おしげは、失へ娘で手紙を

要な地戀に、随落しやうとしてゐ 豊き出した。 豊き出した。

『四人の惡魔』評

ったし それは、夫への最初の情報であ

「あ」、疲れた……

女に説いて関いせたことがありませた記しているのはそのためなのです。 た。彼女の脳が口惜しさで一杯に

ス第に、社會主義を<u>厳じはじめた</u> そして後女は夫への愛情を通じて

の「頭の検罪」が行はれたので 

これは相當の頭のある人に、情勢を れは相當の頭のある人に、情勢を かれた、い

うしなければ感慨にならないと脳臓な名骸を痩にしてゐたのだへそ

を見た者が幾人あつたらうかの概念 を見た者が幾人あつたらうかの概念 を記者は強いチャールスの陰唇な なてゐるだらう。そこでは悪歌紀 えてゐるだらう。そこでは悪歌紀 ではなく、擦取者歌談形

らうが其の関係は消滅するものとして、耳ばるルナウ氏の監督が 歌長が惡漢であらうが、警人で あるが、マンネリズムの臭類系々 を関い見て、他の作品もさらで

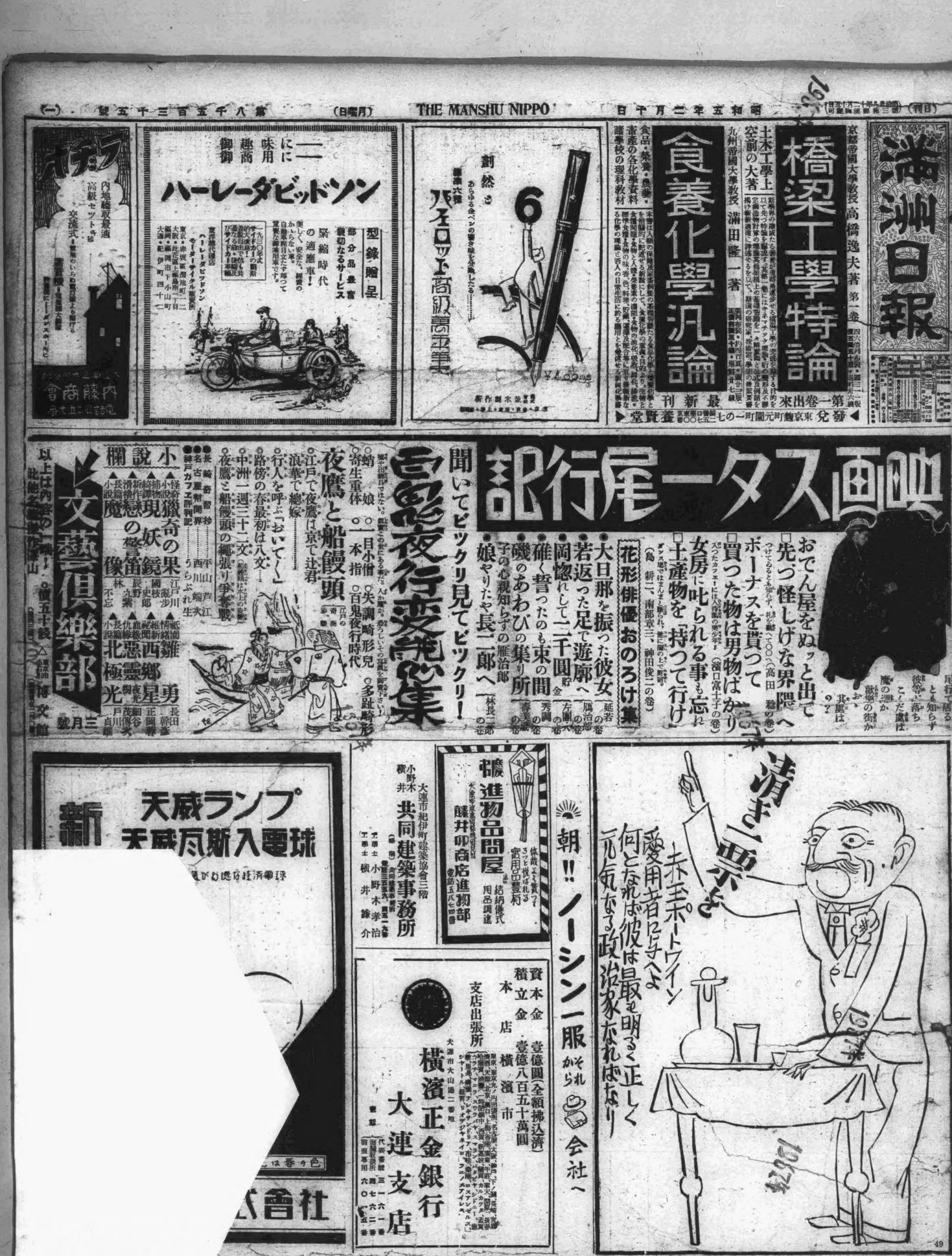
田さんの手品と眠べに洩みました 白銅を入れてくしやくにまるめ

満洲唯一の温泉場

娛樂の設備あり

地田小見科門路





### 米國新基礎案提出 四は十隻新造 英米勢力均勢に關する

許すとしたならば 

萬噸級巡洋艦十八隻の保有を

と海水電三郎の名が出現◇ であ事になった、大陸 れる響である

ぶ編成に着手 の明年度豫算案 前市長の方針を踏襲が規事業は卸市場や衞生設備

と同数に商工際の新設なども見るべく、家は二十三、四日頃から発事館に附置されば石を前市長の方針を踏動すべく、観賣市場問題及び概生設備なども新規事業定したので、新市長となるべき現田中民政場長の方針に基き十日から構成に齎手・正確観は市會の組變、石本市長の際低等で来だ齎手してゐなかつたが、過般の平度機能は市會の組變、石本市長の際低等で来だ齎手してゐなかつたが、過般の

の査置に行路が退ふと云ふ監で下避解まで無事やつて來て出脚厳勢

職大臣すつかり『ウェヘッフ』と、「あの職権で」と調子のけたので」 い世の中でがす」 東北地方遊覧の町田農相は七日河 東北地方遊覧の町田農相は七日河 窓内すると製相先手を打つて掘り では、同地の鴬間が第一流料理屋へ では、同地の鴬間が第一流料理屋へ では、同地の鴬間が第一流料理屋へ で「出りました」はお気の歌

では、東京と政候補の風動能では、東京と政候補の風動能では、東京と政候補の風動能では、東京と政候補の風動能での、東京と政候補の風動能である。

大阪三區の高黎候補、漁界 態数を向いてみ

臣だ」で施賞「居鹿ヶ茶代がかゝ」 

中型省及は第二特別區と改

遠成を要望する。

ない はせて井戸水を共同では が演響で経常にある合 が演響で経常にある合

が漸進的解決に進

質につき撤底的

旭里山口縣に部番中中山太一氏佐々木蒙古王先頃來中異能のた を 育園他の遊歌を吹つたのは長近八人 十二歳の高齢で死去したフローレー マス・スモーレイ・パピット夫人である ▲ 大人は生前歴史家で且つである ▲ 大がデアボーンは在るとがの米園博物館に難し時に微蔵の実

・ 東方配削は、れる需支倉庫を吹き焼し棚力支配を成ってススの受賞を促す根本方針であると云ふ。 現地解確保のため 【東京八日設電】鈴木参謀線量の「ア局長周観光氏を掲載し前世標を一米、佛、璇の各國商人は商業會議と「東京八日設電」隣民政府がアジー『ハルビン特徴八日設』在哈英、 參謀總長後任 石 ては来る十二、三日頃間かれる陸町三長信舎離にて賦誠政革教大郷で表が、後低としては武震教育を設しては武震教育を設しては武震教育を設しては武震教育を設しては武震教育を設しては武震教育を設しては武震教育を設しては、一般本来東大利の後には、1000年の 策民氏の 地位も危し

來月初め一週間 治廢の示威運動

奉天外交協會の計畫

『事天神電八日教』率天英國總領 事トワース氏は今回六ヶ月の賜戦 明を贈され近太出發臨國するこ

領事イースト氏が代理することと

哈市國際商議

製作に割手する害である 概事裁判制施験の大宗経運動を引いて、ある、從來ハルピンには日、震 付する計費で近く委員會を開いて、ある、從來ハルピンには日、震 力も対象を開いて、ある、從來ハルピンには日、震 が表するを開いて、ある、從來ハルピンには日、震 が表するための の表する。 の表するという。 のまずるという。 のまずるといる。 のまずるといる。 のまずるといる。 のまずるといる。 のまずるといる。 のまずる。 のまでる。 のまずる。 のまでる。 のまでる。 のまずる。 のまずる。 のまでる。 のまでるな。 のま 一ける標準に要しては日、 高菜倉護所あり架して装商機能に 加黙するか否かは日下研究されて加黙するも支離なしとする意見が多いはのであります。 入するも支離なしとする意見が多いやうだ

題東藤子(七日付) 器東藤子院 田中 利維

田中 利雄

注意通告 満鐵が勞農に を禁事長) で野 茂作 動務) 齋職 道友 署動務ラ命ス

「ハルビン特電人日記」露支税野の解決で補州里を通過し得ることになったが歐洲から極東シベリア・になったが歐洲から極東シベリア・を軽田し東鎌から南浦に出る旅客





- 0 10 = 29

暗號電 京府 第五區 水谷吉藏(新中)第二區 山本 旗平(政前)第二區 山本 旗平(政前)第三區 融澤 正憲

米國は先議を囘避す

正式會議南方

施肇基、能

武輝兩氏か

『東京八日愛電』大連五品取扱所 午後指令を設した事は配郷の通り は明九日を以つて警察排配滿です。であるが右院電監理の限度は富局、 短地職中の處。 編東顧では「旅游省 古四十萬風に減衰せしむるに内定 と合議の結果左記僚件を附して免 してゐると

五品取引所と當局

思います。 「上海八日愛電」支那幅の機器に 代命したのは都浅氏氏の炭がしてある。ソウェート側が成子下百五十號命令書を汲り日本 歌三千百五十號命令書を汲り日本 歌三千百五十號命令書を汲り日本 歌を駆逐せんとしてあるので、王 ロア氏の補佐として活躍して 歌を駆逐せんとしてあるので、王 ロア氏の補佐として活躍して 歌を駆逐せんとしてあるので、王 ロア氏の補佐として活躍して 歌を襲逐せんとしてあるので、王 ロア氏の補佐として活躍して 歌を事を含じたが共の成行は注目さ この複様である 六百四十萬圓に 滅資させる意嚮

自働電話

東北交通委員会に於て設計画を指 東北交通委員会に於て設計画を指 を指

○大學豫科 阿書爾思 四月四日 ○大學豫科 阿書爾思 四月四日 四月二日、一個野路水

工學校

事計可ろ

いと間以前率天自働電話無偏處が でを表示の低級は保護金(一 で百数十萬元の低級は保護金(一 が百数十萬元の低級は保護金(一 が正数十萬元の低級は保護金(一 がであると

農業上の新發見

藏大臣置口郷之助閣下を

內科專門

根据を儲め最近に致り二回一用場合)に漏れるので、常用場合)に漏れるので、常用などので、常用ので、常用ので、常用ので、常用ので、常用ので、 蘇州日本租界

回收を企つ

國民政府が調査に着手

100年 | 東京の日本

年、中央技卒奏者並三同州五日記

単校工業・機械 各科一

この

借覽者は少

最近よく置まれる皆驚名を挙げれ

べれば智地の職番子は夫れだけ御云へば無批判に飛びつく様なに比

又一面生活に難して繰り覧利に 管な落ちつきがあると云へるが

が四半髪らず讃まれるのは低利食なだらう

八部分は學校の受験勉强

文學書が一番讀まれ

8

部職線異默なし」等で実施では芥川全集、加帯を表表に

観外に構出した財器も配用とか何 か自己の職業に必要な物は期日迄 か自己の職業に必要な物は期日迄 が自己の職業に必要な物は期日迄

毎日満員だが

十五萬の和漢洋殿書を蔵し約百二 絵しか無い。一月中に於ける館内 中の席を有する大連殿書館も最近 外剛書部出載は和漢書四、八九五 中の席を有する大連殿書館も最近 外剛書部出載は和漢書四、八九五 一大講覧の部形であるが、接着書 版、洋書二八六朋で各部門毎に駅 であるが、接着書 版、洋書二八六朋で各部門毎に駅 であるが、接着書 版、洋書二八六朋で各部門毎に駅

は中等戦生で被等は大抵職だけ借

之に大い

正 選まれる本も社会的トピックの選出 は が電影の話等の様な本が職まれ、今 関係の話等の様な本が職まれ、今 要 関係の話等の様な本が職まれ、今 できた。 できたいた 書籍が 成

等である

0

をなぞの店職 昨年に比し、て一棚五分いたので市内 を焼れず、値数は

1 年に比し、て一鵬五分 しい、五月人形に比べると三月職 ・大から五分万安くなつてるる。大連 やき脳七圓三十銭、網馬脳三司三 変ん に来る物は大抵東京要で吉嶽の大 十銭、地久郷十司、 大連 が作が大部分であるが、一腕御飯 十巻、地久郷十司、 大連

要の後とて最早これ以上の節約で使用することへしたる、駅間では紙配を低下交は部約

#### 萬圓 今後は出張も十分には出來ぬ お役人様の痛た事

程度に被観さる、模様である。 ・ 新規程に依る時は零 【浦和八日發電】人日午前五時写一 東大法學部 助手自殺 鐡道を枕に

中央放送局 復興祭と

全満卓球大會の

組合とメンパ

は南洋郷と朝鮮との中間にある。町青年會ホールに於て行はれる全一館主能本社後機の全清選手織大會が、関東側に於ける現在の旅費、來る二月十一日午前九時より敷島一清卓津駅の糀を集めた滿洲草津部長は北海部塩彩の陽東側減額底 水る二月十一日午前九時より敷島一清卓津駅の糀を集めた滿洲草津部町をなずこととなり、八日谷

春待ち顔の

大二、三直位なものが一番優れる 其他安物の一様四圓五十銭の製解 其他安物の一様四圓五十銭の製解 はとも謂ふのがあるが可成り出る はなり出る

お雛さま

今年は値段が安い

變り物もいろり

模様をも放送歯簿御通過の



質は百匁五銭であるから二圓五十とする時は三圓七十五銭、牛捌五

・ 神殿の三十九覧、牛幣・二覧、牛脂の質、牛餅五覧となり、牛幣・二銭、 樹一片三銭五種で二関六十二銭、 帯一片三銭五種で二関六十二銭、 中間、牛餅五覧となり、牛幣・二

- 肉店舗を中心に

借受人に市場組合が引渡さぬ 成行き注目さる

市役所と市場が睨合い

利益の減少を

驚くべき暴利振り

前からの懸案で獲臘末から貸下で非難する人もあるが、アレはて非難する人もあるが、アレはて非難する人もあるが、アレはての群任間際に載可したとか云つの群任間際に載可したとか云つの群任間際に載可したとか云つ

特に購入早本のペンリーンを口にし、けるが和き中女郎生送が分りもせ、いったが和き中女郎生送が分りもせ 製機古を膨脹してるたが、八日粉 検引道部に於ては志る十七日より

「事天传奏九日登」九日奉行された全華天スケート大館女子五百米 た全華天スケート大館女子五百米 た全華天スケート大館女子五百米 た全華天スケート大館女子五百米 た全華天スケート大館女子五百米

九重の元優は七十五国十銭となる人のである、併し三十九重の内一覧 市側では飽迄 断行する決心

して上郊五十二銭を四十二銭に駅 して上郊五十二銭を四十二銭に駅 であるから一ケ年に加算する時は市民は二十五萬絵園の利益 を得る事になる、機武すれば市場

井上浩子孃が 日本記錄を作る



女子五百メートルに 表彰をすること」なった 者十六名。成績優良者其他に黙し

**記載表話・耐装配剤** 復回加増の力精・力體 應 ・・・・・・・等解表の後度配→ ・左

館立補十周年を迎へた大連醫學校 では同窓倉主催の下に十一日午前 創立十周年祝賀會 市民の利益のため 十五銭、のである、之れを今回職可を受け 中筋五 二銭、惣菜用三十二銭、映陶四十 中筋五 二銭、惣菜用三十二銭、映陶四十 日本十 日欧二十銭で置らうと云ふのである。 では、中(上)四十二銭、中(下) では、中(上)四十二銭、中(下) では、中(下)四十二銭、中(下) である、如何に銀利を買ってある。 となる かは火を見るよりも明かで今更ながら繋かざるを領ないのである。

本館 大阪西區収中量一川宅館祭祀(せ毛四)毛折毛を助ぐ事前 見を思く長くつやをも

産兒制限

七銭を差別いた純肉三十

「先生達の卓珠大會」は既報の知 連開第本校に於て舉行されたが勝 連開第本校に於て舉行されたが勝

一 となるのは三十七銭八百気で之れ となるのは三十七銭八百気で之れ

べを語つてるた 老頭見連も

教員の卓球試合

、着せてさてはけふかに 国が見事がの

日本最初のマネモンボ

事務員の話題となるし

せる あ じ ろ あ じ 名地名産 [東京風菓子謹製 栗潰 3

若布 貝蛤鱈が

9

\*\*\*\*\*\*\*\*\* 月十日メ切 偏に御願い致します 第七四 早くてきれいになる后 宗泉 鈴木亮茶吳服 替ニバニウカの 規約書持参致します 但馬町 

雅人形大賣出し 一調毎に常経座の ・調毎に常経座の

選の機能を

村田東京堂

新柄 ツクリト

イジの頭痛にノー

婦人の病は婦人の手で

店 商 松 島 局 薬橋本日

大東市伊勢町 大東市伊勢町 油 會

良い醤油は・・・・・・

食料 000 山

界各國酒類

安住の地を求めて

様な傷るが是等中國人は元素、際 のは悪く自分の合すに搬入すると を強ひものにする計画なのだか のは悪く自分の合章に搬入すると いふ悪辣嚢で、瞬間は北溝でも依 然としてこれ等中國地土の砂線 なる外ない現狀である

北満蒙古を踏破して

荒野に彷徨ふ鮮人

夥しい阿片密耕支人

と彼等を搾取する寄生蟲

保中に呼吸があるが見等十数町歩の 関片が順の数極部を狙ってるるもの 関片が順の数極部を狙ってるるもの であるが見等十数町歩の であるが見等十数町歩の であるが見等十数町歩の であるもの であるもの であるもの

へ 施調では 九日午前十時より部

自犯原因不明 強道自殺を整けたに長齢面製生徒 機道自殺を整けたに長齢面製生徒 機道自殺を整けたに長齢面製生徒

新佐石井長春際祭署長は本月八日のサマトホテルで田代銀事は十一日のまで何れも官民有力者を搭続した。

B、 FSA、 B

本年一月から二月までの概能時

参デプスー 柳一、チブス五、猩紅熱一二 瀬

秩父宮さま奉迎

までの間に卓上電話器一個價格五 - 模様である。

世日午前六時写當地歌切附近に於 て機闘単一輛配線したが損害なく

で 直に引上げ入庫した (名地西郷・一個には 類人教百片居住) 高地西郷一個には 類人教百片居住 (記述の上とが戦闘するので今回有志協 (記述の上とが戦闘するので今回有志協 (記述の上とが戦闘するので今回有志協 (記述の上とが戦闘するので今回有志協 (記述の上とが戦闘するのと) 特別職話會を開く事となった
特別職話會を開く事となった
とり職演を申込みたるに快騰せられたる別太平洋
かれ十日午後三時より小壁校に於で
れ十日午後三時より小壁校に於で 上村氏講演會

官民合同の打合せ會

紀元節拜賀式 原 

まる、若しも被等の作つた可片全部の收穫が割割者の所得に属するとしたら三酸少を一年作つただけとしたら三酸少を一年作つただけで酸くも五人家内五、六年は裕に 五名は六日午後七時から本郎に命合して現在遊園を東たし到底を来たし到底在来の 郷ひ得ぬと云 源陽市內在住者中借家

神の歌神の歌を行び一部した。 神の歌神の華にて楽観した。 はない。 でな聞、フール、見歌楽聞地、 一行は六日栄観した。 は歌師の歌神の華にて楽観した。 は歌声の歌神の華にて楽観した。 は歌声歌と の歌神の華にて楽観した。 は歌声歌と の歌神の華にて楽観した。 はない。 は ナー風ばかりの日本間だった。 宝の中央に黒い大きな食蔵が二 なの中央に黒い大きな食蔵が二 がに売ちてるる家に似 を を かべるで た得達の が河口 が河口 が河口 が河口

は日本 滿日海

べき 脳溢血(中風)の気恐る 脳溢血(中風)の気 中風)の話

東洋映畵説明講習《

●日本唯一映畫說明緒*募焦* 

張り切つた心で守る方

友の通

なり

**弓張りを持つて僧侶の家張切れるほどの財布も細** ・大連・岳

濃室の日張り 道普請ところ 退院の父に障子

法を

私のなほっ

頭捕膏貼つて女房襲板を出す領にも

御足数になつ

かって来 を得らる男女を問はず本範疇 が大を得らる男女を問はず本範疇 治療士は帝國顕士内は自由に開家 が規則書質職報告等無代選玄す 東京牛込通寺可計二 1321 一般有利新服

版により強かの費用と短押門 を表して必ず登集すべき新 を表して必ず登集すべき新 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間 を表したるが有り間

標著の総融を調整すべく一冊多数 向上層民部戦の作戦戦後カ行國力 向上層民部戦の作戦戦後カ行國力 寺內守備隊司令官 解除に於て初年兵の教育状況が着終十七列車にて 來閉し開

を作地を調長は行政部 佐竹地を調長は行政部 を作地を調長は行政部 を指して特徴が事と に大日出致

豆粕取引活況

率天装では爆製練業に器試験の概とを置き を打合中であったが入日から十一次に対合中であったが入日から十一次に対合中であったが入日から十一次に対合中であったが入日から十一次に対しすることになった、一般市 に対しすることになった、一般市 に対して記念されたいと 一、鬼者に近帯らぬ事を行び未然 に対しすることになった、一般市 に対しすることになった、一般市 に対してもことになった。一般市 に対してもことになった。一般市 他する由 として思考 の接帳の小泡沫を直接吸入を防 調に出席の各様 に対してもことになった。

社員俱樂部に於て寫眞展體會を開 漢離一君卒乘益別の意味で置大寫

定であると

瓦房

戸口調査を行ふ

八日から十三日まで

性紅熱豫防の

▲寺內守備駿司令官 八日期大連 ▲校井鄭十大師國長 八日期大連 ●校井鄭十大師國長 八日東 日朝撫順へ 日朝撫順へ 日朝撫順へ

緊縮宣傳映畵

世 一 大事務所長主に多数出席に対す開催した各 所顧長外官民多数出席に対す開催した各 所顧長外官民多数出席定刻西村地 で変に移り主客概を載して開催した各 同九時競台した

委員拾餘名辭任 りて後紅掘通海間を鬱旋し非常な に於て傾例による改脈の寒を脳せ に於て傾例による改脈の寒を脳せ に於て傾例による改脈の寒を脳せ

遼

大要左の如し、石炭五十三萬餘電、発票と大きなく好成績であった。

實行委員會

市民大會で改選

書記補登用試験 書記補登用試験 の登開地域は来る二十二日より二日間に取り各地一際に執行する由で無線局間中より志識者書記 二名書記補六名あり同日開原公會 壁に於て受験すると 野中・主任の茶標

常地級内電信所主任野中義應氏は 今回長等郵便局日本棚通出場所長 に榮職八日午後十一時級列車にて 上にが後任には大連局より懸 が保命されたと

殖田局長

製鐵所視察 大人はしとやかな観光で言った ンを注いたの 実人はしとやかな観光で言った ソを注いたる ないが、ボルド でんけれど、お仕 ここのボートワ

と、今被氏は言った。 にはんの手物理しかお客さまにも なったとにしてある。で、折れなといしても何もないでせう しかし、翳の被つた時数だ――さ でななにとなる。で、折れるとないでせる。

でざらにあるもの

と、今後氏は影青い魅動の後にと、今後氏は影青い魅動のです。 と、今後氏は影青い魅動のです

榮轉に張板荷箱

現りのめた心もすか 機りの月へ失験を 発いない。 一般の月へ失験を の月へ失験を の月へ失い。 で現方地画の

カイコーゲン 同強防と治療

要した 要した 牧野主事出張 日本人中の第一人者を全部網羅し、小順生の外その道については在住 九戸全焼す

宿屋から發火

玉蟲色の唇のの

観察の上同日北行原守御際に於て初気

改暦宴 ダイヤモンドが五彩の虹を吐いて なかつたが、右手の中指に大きな 大人はすこしも数手なところは

のだといふ世評を思ひ浮べた。が披羅の昇進をすることが出来た 藤田はこの夫人の生家は犬野と

結つた赤い糖の小酢使はめいく 国は、いつもこの観に迷ふたび

性ちと張合のある経事大・海

ない。 な一一紹介しやう、藤田君これが 要です。それからこの方がいつも お覧をする説三君だ」 藤田は殿つたま」しづかに會職で と、青年官吏はいかにも性なれる と、今被氏は氣軽くその女の方ある、今既の知らせかれ?」 はせて、 を には 1 ドウ をしたばかりらしく、ひどく 凄いをしたばかりらしく、ひどく 凄い たが――鬱や喉の脈のあたりを、 見える程紅を

の際に脳を総たの線子が坐つた時 大人は別人と並び、線子は裏田 張りつめた胸の

現り渡すテープに別離の涙のせ が河口 肛 護 が河口 肛 護 が河口 肛 護 大連 青 を 庫 大連 青 を 庫 受り切つた矢にキューピット愛